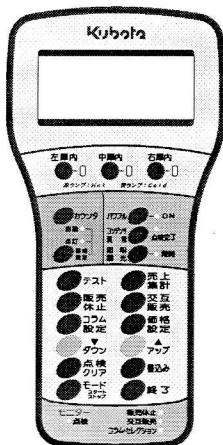


Kubota



# キーボード操作説明書

## クボタ自動販売機

この度はクボタ自動販売機をお買い上げいただき  
ありがとうございました。

この取扱説明書は、製品の正しい取扱い方法について  
説明しています。

ご使用前によくお読みいただき、正しい使い方をしてい  
ただきますよう、お願い申し上げます。

また、お読みになった後は、大切に保管し、不明な点が  
ございましたら、ご使用下さい。

### 目 次

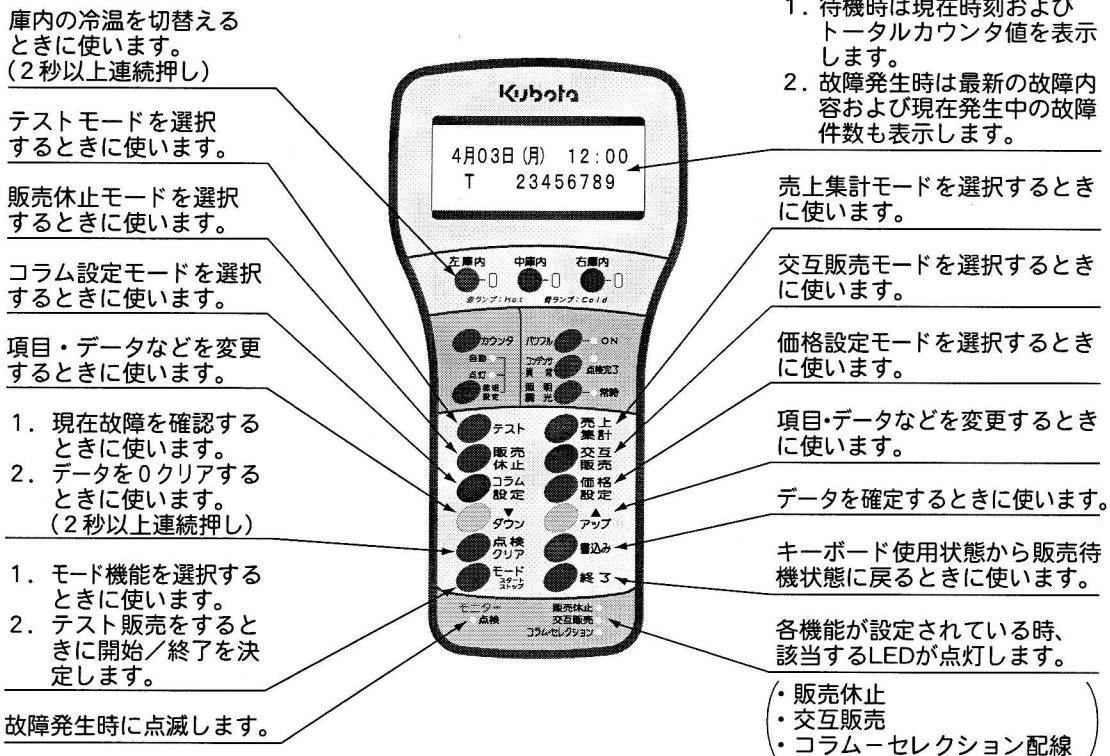
各部の名称とはたらき	1
専用キー操作項目一覧	2
モードキー操作項目一覧	2
専用キーの操作手順	3
单品テスト販売	3
コインテスト販売	3
連続テスト販売	3
高速連続テスト販売	3
順送りテスト販売	4
トータル売上個数、コラム別売上個数の確認・クリア	4
トータル売上金額、コラム別売上金額の確認・クリア	4
グループ別売上個数の確認・クリア	4
グループ別売上金額の確認・クリア	4
価格別売上個数の確認・クリア	4
価格別売上金額の確認・クリア	5
テスト販売個数の確認・クリア	5
ルーレット当たり個数の確認・クリア	5
ルーレット当たり金額の確認・クリア	5
割引合計回数の確認・クリア	5
割引合計金額の確認・クリア	5
累計売上個数の確認	5
現金累計売上個数の確認	5
現金以外累計売上個数の確認	5
累計売上金額の確認	5
現金累計売上金額の確認	6
現金以外累計売上金額の確認	6
累計売上のオールクリア	6
設置時販売休止時間／コラムの設定・確認	6
販売休止モードの設定・確認	6
交互販売コラムの設定・確認	6
コラムセレクション配線の設定・確認	6
出荷時設定へのプリセット操作	7
現金価格の設定・確認	7
プライス別カウンタの設定・確認	7
現在故障の確認・クリア	7
モードキーの操作手順	8
長期加温抑止設定	8
一括モード(コラムセレクション配線パターン)設定	9
グループ別集計設定	9
まとめ買い本数設定	9
コラム別満杯収容数設定	9
デジタル表示器の表示内容設定	10
割引販売対象本数設定	10
割引対象コラム設定	10
割引販売金額設定	10
釣銭自動返却時間設定	11
全列フリーベンド設定	11

過去の故障の確認・クリア	11
補給数プリセット	11
賞味期限設定	12
賞味期限切れコラムの確認	13
フリーコラム設定	13
商品補給(扉開)時販売中止(SSL)設定	14
賞味期限切れコラムの販売動作設定	14
売切れ原因表示の設定	14
スクールタイマ時間帯設定	15
スクールタイマ曜日別パターン設定	15
照明節電時間帯設定	16
冷凍機節電時間帯設定	16
現在時刻設定	16
現在月日設定	16
現在年設定	17
調光時間帯設定	17
ビルバリデータ禁止時間帯設定	17
深夜釣切れランプ点灯時間帯設定	17
照明消灯曜日の設定	18
加温節電時間帯設定	18
照明制御モード設定	18
デイライトセンサー感度設定	18
グループ別カウンタ設定	19
庫内温度レベル設定	19
照明切れチェック設定	19
おまかせエコモード設定	19
操作音OFF(デジタル表示器ブザー)設定	20
選択ボタンイルミネーション番号設定	20
選択ボタンイルミネーション時間帯設定	20
各種データ設定	21
冷却休止時間帯の設定	22
冷却休止時間帯曜日別パターンの設定	22
加温休止時間帯の設定	23
加温休止時間帯曜日別パターンの設定	23
節電PC(ピークカット)期間の設定	24
節電PC(ピークカット)時間帯の設定	24
釣銭合わせ設定	25
釣銭枚数設定	25
釣銭モード設定	25
LED照明サンブル部調光レベル設定	26
LED照明POS/パネ部調光レベル設定	26
機械管理番号設定	26
商品コード番号設定	26
故障コード番号とその内容及び処理方法	27



ご使用前に必ずお読みください。  
いつまでも大切に保管してください。

# 各部の名称とはたらき



## ■ 冷温切替スイッチの操作

庫内の冷却・加温の切替えは、リモコンの上部の冷温切替スイッチにて行います。

1. 左庫内、中庫内、右庫内 いずれかの冷温切替スイッチを2秒以上連続押すと、冷温切替可能な庫内のランプが赤、もしくは青に点滅します。リモコン表示部には現在の設定状況が表示されます。
2. 再度冷温切替えを行う庫内の冷温切替スイッチを押すと冷温が切替わります。
3. 5秒以上放置するか終了キーを押すと待機状態に戻り、ランプが点灯に替わります。

注) 冷温切替スイッチの操作はドア開時のみ可能です。

(加温: 赤ランプ・HOT表示 冷却: 青ランプ・COLD表示)

**パワフル** スイッチを押す毎にパワフル加温・パワフル冷却運転を「する」-「しない」が切り替わります。  
運転中はLEDが点灯し、運転中止中はLEDが消灯します。

運転開始後2時間経過すると自動的に運転を中止します。

**照明設定** スイッチを押す毎に「点灯」→「自動」→「消灯」に切り替わります。  
それぞれの状態に応じて該当するランプが点灯し、常時点灯時は点灯ランプが点灯し、自動制御時は自動ランプが点灯し、LED照明消灯時は両ランプとも消灯します。

**照明調光** スイッチを押す毎に照明調光の「ON」-「OFF」が切り替わります。  
LED照明調光時は常時ランプが点灯します。

**コンデンサ異常** ランプ点灯時コンデンサ異常を検知したことをお知らせします。  
コンデンサの点検及び清掃を行ってください。終わりましたらスイッチを押してください。  
ランプ消灯時は、コンデンサに異常はなく、冷却運転は正常です。

**カウンタ** スイッチを押す毎にP1 (カウンタ1) からP10 (カウンタ10) まで順に各カウンタの合計値を表示します。

## ■ カウンタ値の確認

カウンタスイッチを押してグループ別または価格別のカウンタ値を確認します。

1. カウンタ値は最初トータル値を表示します。カウンタスイッチを押すと、グループ別または価格別を表示します。
2. 押すたびに次のNOを表示します。
3. 最後まで表示すると、トータル表示にもどります。

¥120	例) 単価120円のP1 カウンタ値表示
P1	345678

◆ 本文中の操作手順では、選択ボタンの絵に「○」を使用していますが、型式によっては「□」などデザインが異なる場合があります。

◆ LED照明器具が高温になる可能性がある場合、温度を下げるため、一時的に調光制御を行います。

(外気温が高い場合を除き、キー ボードの照明設定キーまたは照明調光キー操作直後の1時間、もしくは、周囲が暗い状態では、この保護機能は働きません。)

# 専用キー操作項目一覧

## ● テスト キー

操作回数	デジタル	機能	データ
1回目	「S」1	単品テスト販売	
2回目	「S」2	コインテスト販売	
3回目	「S」3	連続テスト販売 (選択ボタン)	予約機能有り
4回目	「S」4	連続テスト販売 (キーボード)	予約機能有り
5回目	「S」5	高速連続テスト販売 (選択ボタン)	予約機能有り
6回目	「S」6	高速連続テスト販売 (キーボード)	予約機能有り
7回目	「S」7	順送りテスト販売	

## ● 売上集計 キー

操作回数	デジタル	機能	データ
1回目	「C」 [C]	トータル売上個数、コラム別売上個数の確認・クリア	0~999,999個
2回目	「P」 [P]	トータル売上金額、コラム別売上金額の確認・クリア	0~999,999円
3回目	「G」 [G]	グループ別売上個数の確認・クリア	0~999,999個
4回目	「GP」 [GP]	グループ別売上金額の確認・クリア	0~999,999円
5回目	「PC」 [PC]	価格別売上個数の確認・クリア	0~999,999個
6回目	「PP」 [PP]	価格別売上金額の確認・クリア	0~999,999円
7回目	「H」 [H]	テスト販売個数の確認・クリア	0~999,999個
8回目	「RC」 [RC]	ルーレット当たり個数の確認・クリア	0~999,999個
9回目	「RP」 [RP]	ルーレット当たり金額の確認・クリア	0~999,999円
10回目	「dC」 [dC]	割引合計回数の確認・クリア	0~999,999個
11回目	「dP」 [dP]	割引合計金額の確認・クリア	0~999,999円
12回目	「rC」 [rC]	累計売上個数の確認・クリア	0~999,999個
13回目	「rC」 [rC]	現金累計売上個数の確認・クリア	0~999,999個
14回目	「CC」 [CC]	現金以外累計売上個数の確認・クリア	0~999,999個
15回目	「RP」 [RP]	累計売上金額の確認・クリア	0~999,999円
16回目	「bP」 [bP]	現金累計売上金額の確認・クリア	0~999,999円
17回目	「CP」 [CP]	現金以外累計売上金額の確認・クリア	0~999,999円

## 専用キー操作の基本

- 「テスト」「売上集計」「販売休止」「交互販売」「コラム設定」「価格設定」「点検／クリア」を専用キーとします。
- 専用キーは1つまたは複数の項目操作ができます。
- 複数の項目が割り当てられている専用キーの場合、そのキーを押した回数により、操作項目を選ぶことができます。
- 1つの項目の操作中、同じ専用キーを押すと、次の項目に移ります。
- 最後の項目の時さらに同じ専用キーを押すと、最初の項目に戻ります。
- 別の専用キー操作に移る時は、一旦現在の操作を終了し（「終了キー」を押す）、改めて次の操作に移ります。

# モードキー操作項目一覧

操作	デジタル	機能	データ
モード 锁定 ↓ 書込み	0 - 0 1	長期加温抑止設定	
	1	売行き判断キャンセル	
	2	加温期間日数	1~999日 0: 使用しない
	3	売行き不調時補給数	0~99本
	4	サービスモード	GO:動作中 STOP:停止
モード 锁定 ↓ ▲ ▼ 書込み	1 - 0 1	一括モード (コラムセレクション配線パターン) 設定	1~3:パターン 99:出荷時パターン
	1 - 0 2	グループ別集計設定	1~15グループ
	1 - 0 3	まとめ買い本数設定	0~9本(0は無制限)
	1 - 0 4	コラム別満杯吸容数設定	0~99本
	1 - 0 5	デジタル表示器の表示内容設定	0:表示しない 1:売上数 2:補給数 3:価格 4:庫内温度 6:売切経過時間
	1 - 0 6	割引販売対象本数設定	0~9本
	1 - 0 7	割引対象コラム設定	
	1 - 0 8	割引販売金額設定	0~100円
	1 - 0 9	釣銭自動返却時間設定	0~30秒(0は無制限)
	1 - 1 0	全列フリーベンド設定	0:しない, 1:する
	1 - 1 1	過去の故障の確認・クリア	
	1 - 1 2	補給数プリセット	0~99本
	1 - 1 3	賞味期限設定	0~98日 99:一括
	1 - 1 4	賞味期限切れコラムの確認	
	1 - 1 5	フリーコラム設定	
	1 - 1 6	商品補給(扉開)時販売中止(SSL)設定	0:しない, 1:する
	1 - 2 6	賞味期限切れコラムの販売動作設定	0:可能, 1:停止
	1 - 6 1	売り切れ原因表示の設定	0:しない, 1:する
	2 - 0 1	スクールタイム時間帯設定	A,B,Cパターンにつき各7時間帯
	2 - 0 2	スクールタイム曜日別パターン設定	0,A,B,C
	2 - 0 3	照明節電時間帯設定	0~24時
	2 - 0 4	冷凍機節電時間帯設定	0~24時
	2 - 0 5	現在時刻設定	00時00分~23時59分
	2 - 0 6	現在月日設定	01月01日~12月31日
	2 - 0 7	現在年設定	西暦4桁
	2 - 0 9	調光時間帯設定	0~24時
	2 - 1 0	ビルバリーデータ禁止時間帯設定	0~24時
	2 - 1 1	深夜釣切れランプ点灯時間帯設定	0~24時

操作回数	デジタル	機能	データ
1回目	H	設置時販売休止時間/コラムの設定・確認	0~24時間(任意コラム)
2回目		販売休止モードの設定・確認	0~1

操作回数	デジタル	機能	データ
1回目	J	交互販売モードの設定・確認	任意コラム(30コラム)

操作回数	デジタル	機能	データ
1回目	L	コラムセレクション配線の設定・確認	任意コラム
2回目	L	出荷時設定へのプリセット操作	

操作回数	デジタル	機能	データ
1回目	I	現金価格の設定・確認	0~9,990円 10円単位
2回目	I	カード価格(カード付時ののみ表示)	0~9,99円 1円単位
3回目	I	プライス別カウンタの設定・確認	任意カウンタ

操作回数	デジタル	機能	データ
1回目		現在故障の確認とクリア	故障コード(別表参照)

操作	デジタル	機能	データ
モード 锁定 ↓ ▲ ▼ 書込み	2 - 1 3	照明消灯曜日の設定	1:日, 2:月, 3:火, 4:水, 5:木, 6:金, 7:土, -:設定なし
	2 - 1 4	加温節電時間帯設定	0~24時
	3 - 0 1	照明制御モード設定	0~4
	3 - 0 2	ディライトセンサー感度設定	1~5
	3 - 0 3	グループ別カウンタ設定	任意カウンタ
	3 - 0 4	庫内温度レベル設定	0~10
	3 - 0 5	照明切れチェック設定	0:しない, 1:する
	3 - 0 6	おまかせエコモード設定	0~5
	3 - 1 1	操作音 OFF (デジタル表示器ブザー) 設定	0: ON, 1: OFF, 2: ON(小)
	3 - 3 0	選択ボタンイルミネーション番号設定	0~6
	3 - 3 1	選択ボタンイルミネーション時間帯設定	0~24時
	3 - 7 8	各種データ設定	
	4	单品払出補助設定	0:しない, 1:する
	5	売切サイン表示設定	0:しない, 1:する
	6	待機中販売促進表示設定	0~3
モード 锁定 ↓ ▲ ▼ 書込み	3 - 9 5	冷却休止時間帯の設定	A,B,Cパターンにつき各7時間帯
	3	冷却休止時間帯曜日別パターンの設定	0: 終日時間外 A,B,C:パターンA,B,C D: 終日時間内
	5	加温休止時間帯の設定	A,B,Cパターンにつき各7時間帯
	6	加温休止時間帯曜日別パターンの設定	0: 終日時間外 A,B,C:パターンA,B,C D: 終日時間内
	8	節電PC(ピークカット)期間の設定	00月00日 01月01日~12月31日
	9	節電PC(ピークカット)時間帯の設定	00時00分~23時59分
	4 - 0 1	釣銭合わせ設定	[0]:釣銭合わせなし [--]:過不足なし [-]:増加ユーブあり 各金種表示:過不足あり
	4 - 0 2	釣銭枚数設定	0~98:金種毎 99:釣銭合わせなし
	4 - 0 3	釣銭モード設定	0~2
	4 - 5 2	LED照明サンブル部調光レベル設定	1~7
	4 - 5 3	LED照明POSパネル部調光レベル設定	1~7
	7 - 0 1	機械管理番号設定	8桁
	7 - 0 2	商品コード番号設定	4桁

# 専用キーの操作手順

## 単品テスト販売

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		タスピン テスト テスト	1 テストキーを押すと全コラムの販売可能ランプが点灯します。
2		タスピン テスト テスト	1 選択ボタンを押すと、該当コラムの商品を1個販売します。押した選択ボタンの販売可能ランプが点灯し、他の販売が終了するまで消灯します。
3		タスピン テスト コラム	8 アップ・ダウンキーでコラム番号を指定することができます。アップキーを押すと、コラム番号が1増加します。ダウンキーを押すと、コラム番号が1減少します。押し続けると早く変わります。
4		タスピン テスト コラム	8 モードキーを押すと、現在表示中のコラムの商品を1個販売します。別のコラムの単品販売テストをする時は、手順3に戻ります。
5		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●選択ボタンを押してコラム指定を行う時は、手順3、4は不要です。

また、アップ・ダウンキーでコラムを指定する時は手順2は不要です。

●手順3において、一旦アップ・ダウンキーを押してコラムを指定すると、選択ボタンによる販売(手順2)はできなくなります。

●単品販売テストの解除方法

- ① 30秒放置による自動解除
- ② 反却レバー操作
- ③ 終了キー操作

●ソレノイド温度過界防止のため約3分間単品テストを休止することがあります。

## コインテスト販売

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		タスピン テスト テスト	1 テストキーを押すと、全コラムの販売可能ランプが点灯します。
2	コイン投入	タスピン テスト テスト	1 コインを投入すると、コインテスト販売に切り替わり、販売可能なコラムのランプが点灯します。 例) 200円 投入
3		タスピン テスト テスト	1 選択ボタンを押すと、商品を販売します。 例) 120円商品販売、残金80円 返却レバーを操作すると残金返却後待機状態に戻ります。(まとめ買い設定、自動返金設定による)
4		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●コイン販売テストの解除方法

- ① 30秒放置による自動解除
- ② 反却レバー操作
- ③ 終了キー操作

●コイン販売テストでは、売上個数・金額ともに売上には加算されません。

## 連続テスト販売 (選択ボタンによりコラム指定を行う場合)

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×2回	レンゾク テスト テスト	2 テストキーを2回押すと、連続テスト販売になります。
2	 (No.7選択ボタン)  (No.12選択ボタン)	レンゾク テスト テスト	2 選択ボタンを押して、連続テスト販売を行う複数のコラムを指定(予約)することができます。 指定されたコラムの販売可能ランプが点灯します。 また、販売可能ランプが点灯している選択ボタンを押すと解除され、ランプは消灯します。
3		レンゾク テスト コラム	7 モードキーを押すと、ブザー音の後、連続テスト販売を開始します。
4		レンゾク テスト コラム	7 モードキーを押すと販売を停止します。 再度、モードキーを押すと販売を再開します。
5		レンゾク テスト コラム ↓ 預約コラム レンゾク テスト コラム	7 連続テスト販売は売切後3回販売動作すると停止します。 続けて別のコラムの連続テスト販売を行う場合は手順2に戻ってください。 手順2にて複数コラムを指定した場合には、次のコラムの番号を表示し、手順3により次のコラムの販売を開始します。
6		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●一旦、選択ボタンによるコラム指定を行うと、アップ・ダウンキーによるコラム指定はできなくなります。

●ソレノイド温度過界防止のため約3分間連続テスト販売を休止することがあります。

## 連続テスト販売 (キーボードによりコラム指定を行う場合)

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		レンゾク テスト テスト	2 テストキーを2回押すと、連続テスト販売になります。
2		レンゾク テスト コラム	3 アップ・ダウンキーでコラム番号を指定することができます。但し、指定できるコラムは1つだけとなります。アップキーを押すと、コラム番号が1増加します。ダウンキーを押すと、コラム番号が1減少します。 押し続けると早く変わります。
3		レンゾク テスト コラム	3 モードキーを押すとブザー音の後、連続テスト販売を開始します。
4		レンゾク テスト コラム	3 モードキーを押すと販売を停止します。 再度、モードキーを押すと販売を再開します。
5		レンゾク テスト コラム	3 連続テスト販売は売切後3回販売動作すると停止します。
6		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●一旦、アップ・ダウンキーによるコラム指定を行うと、アップ・ダウンキーによる販売はできなくなります。

●ソレノイド温度過界防止のため約3分間連続テスト販売を休止することがあります。

## 高速連続テスト販売 (選択ボタンによりコラム指定を行う場合)

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×3回	コウソク レンゾク テスト テスト	3 テストキーを3回押すと、高速連続テスト販売になります。
2	 (No.7選択ボタン)  (No.12選択ボタン)	コウソク レンゾク テスト テスト	3 選択ボタンを押して、高速連続テスト販売を行う複数のコラムを指定(予約)することができます。 指定されたコラムの販売可能ランプが点灯します。 また、販売可能ランプが点灯している選択ボタンを押すと解除され、ランプは消灯します。
3		コウソク レンゾク テスト コラム	7 モードキーを押すと、ブザー音の後、高速連続テスト販売を開始します。
4		コウソク レンゾク テスト コラム	7 モードキーを押すと販売を停止します。 再度、モードキーを押すと販売を再開します。
5		コウソク レンゾク テスト コラム ↓ 預約コラム コウソク レンゾク テスト コラム	7 高速連続テスト販売は売切後3回販売動作すると停止します。 続けて別のコラムの高速連続テスト販売を行う場合は、手順2に戻ってください。 手順2にて複数コラムを指定した場合には、次のコラムの番号を表示し、手順3により次のコラムの販売を開始します。
6		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●一旦、選択ボタンによるコラム指定を行うと、アップ・ダウンキーによる販売はできなくなります。

●ソレノイド温度過界防止のため約3分間高速連続テスト販売を休止することがあります。

## 高速連続テスト販売 (キーボードによりコラム指定を行う場合)

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×3回	コウソク レンゾク テスト テスト	3 テストキーを3回押すと、高速連続テスト販売になります。
2		コウソク レンゾク テスト コラム	3 アップ・ダウンキーでコラム番号を指定することができます。但し、指定できるコラムは1つだけとなります。アップキーを押すと、コラム番号が1増加します。ダウンキーを押すと、コラム番号が1減少します。 押し続けると早く変わります。
3		コウソク レンゾク テスト コラム	3 モードキーを押すと、ブザー音の後、高速連続テスト販売を開始します。
4		コウソク レンゾク テスト コラム	3 モードキーを押すと販売を停止します。 再度、モードキーを押すと販売を再開します。
5		コウソク レンゾク テスト コラム	3 高速連続テスト販売は売切後3回販売動作すると停止します。
6		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●一旦、アップ・ダウンキーによるコラム指定を行うと、アップ・ダウンキーによる販売はできなくなります。

●ソレノイド温度過界防止のため約3分間高速連続テスト販売を休止することがあります。

# 専用キーの操作手順

## 順送りテスト販売

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	● テスト ×4回	シ' ユンオクリ テスト テスト 4	テストキーを4回押すと、順送りテスト販売になります。
2	● モード モード	シ' ユンオクリ テスト コラム 1	モードキーを押すと、ブザー音の後、コラム1から順送りテスト販売を開始します。
3	● モード モード	シ' ユンオクリ テスト コラム 3	モードキーを押すと販売を停止します。 再度モードキーを押すと販売を再開します。
4	● 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

## グループ別売上個数の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	● 売上 集計 ×3回	03 グ' ループ コスウ GC 1 123456	売上集計キーを3回押すと、グループ番号とグループ別売上個数を表示します。 例) グループ1 123456個
2	● ▲ ● ▼	03 グ' ループ コスウ GC 2 123456	アップ・ダウンキーを押すと、グループ番号が移ります。 アップキーを押すと、グループ番号が1増加、 ダウンキーを押すと、グループ番号が1減少します。 押し続けると早く変わります。
3	● 点検 クリア		クリア 0
4	● 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、どのグループを表示していても全てのグループ別売上個数がクリアされます。 終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●売上データをそのまま残す時は、手順3を飛ばしてください。

●'End'と表示された場合には、最後のグループまで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のグループ番号に戻ります。

●グループ別売上個数をクリアした場合、同時にグループ別売上金額もクリアされます。

●個数が6桁を越えた場合は、下6桁の個数を表示します。

## トータル売上個数、コラム別売上個数の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	● 売上 集計	01 トータル コスウ TC 345678	売上集計キーを押すと、トータル売上個数を表示します。 例) 345678個
2	● (No.7選択ボタン)	01 コラムヘ' ツ コスウ コラム 7 123456	選択ボタンを押すと、コラム番号を表示し、販売可能ランプを点灯します。 コラム番号とコラム別売上個数を表示します。 例) コラム7 123456個
3	● ▲ ● ▼	01 コラムヘ' ツ コスウ コラム 8 234567	アップ・ダウンキーを押すと、コラム番号が移ります。 アップキーを押すと、コラム番号が1増加、 ダウンキーを押すと、コラム番号が1減少します。 押し続けると早く変わります。
4	● 点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、どのコラムを表示していても、トータル売上個数、全てのコラム別売上個数がクリアされます。
5	● 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●売上データをそのまま残す時は、手順4を飛ばしてください。

●'End'と表示された場合には、最後のコラムまで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のコラム番号に戻ります。

●トータル売上個数、コラム別売上個数をクリアした場合、同時にトータル売上金額、コラム別売上金額もクリアされます。

●個数が6桁を越えた場合は、下6桁の個数を表示します。

## グループ別売上金額の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	● 売上 集計 ×4回	04 グ' ループ キンガ' ク GP 1 123450	売上集計キーを4回押すと、グループ番号とグループ別売上金額を表示します。 例) グループ1 123450円
2	● ▲ ● ▼	04 グ' ループ キンガ' ク GP 2 123450	アップ・ダウンキーを押すと、グループ番号が移ります。 アップキーを押すと、グループ番号が1増加、 ダウンキーを押すと、グループ番号が1減少します。 押し続けると早く変わります。
3	● 点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、どのグループを表示していても全てのグループ別売上金額がクリアされます。
4	● 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●売上データをそのまま残す時は、手順3を飛ばしてください。

●'End'と表示された場合には、最後のグループまで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のグループ番号に戻ります。

●グループ別売上金額をクリアした場合、同時にグループ別売上個数もクリアされます。

●金額が6桁を越えた場合は、下6桁の金額を表示します。

## トータル売上金額、コラム別売上金額の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	● 売上 集計 ×2回	02 トータル キンガ' ク TP 567890	売上集計キーを2回押すと、トータル売上金額を表示します。 例) 567890円
2	● (No.7選択ボタン)	02 コラムヘ' ツ キンガ' ク コラム 7 123456	選択ボタンを押すと、コラム番号を表示し、販売可能ランプを点灯します。 コラム番号とコラム別売上金額を表示します。 例) コラム7 123450円
3	● ▲ ● ▼	02 コラムヘ' ツ キンガ' ク コラム 8 234567	アップ・ダウンキーを押すと、コラム番号が移ります。 アップキーを押すと、コラム番号が1増加、 ダウンキーを押すと、コラム番号が1減少します。 押し続けると早く変わります。
4	● 点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、どのコラムを表示していても、トータル売上金額、全てのコラム別売上金額がクリアされます。
5	● 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●売上データをそのまま残す時は、手順4を飛ばしてください。

●'End'と表示された場合には、最後のコラムまで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のコラム番号に戻ります。

●トータル売上金額、コラム別売上金額をクリアした場合、同時にトータル売上個数、コラム別売上個数もクリアされます。

●金額が6桁を越えた場合は、下6桁の金額を表示します。

## 価格別売上個数の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	● 売上 集計 ×5回	05 カカクヘ' ツ コスウ PC 1 123456	売上集計キーを5回押すと、プライス番号と価格別売上個数を表示します。 例) プライス1 123456個
2	● ▲ ● ▼	05 カカクヘ' ツ コスウ PC 2 123456	アップ・ダウンキーを押すと、プライス番号が移ります。 アップキーを押すと、プライス番号が1増加、 ダウンキーを押すと、プライス番号が1減少します。 押し続けると早く変わります。
3	● 点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、どのプライス番号を表示していても全ての価格別売上個数がクリアされます。
4	● 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●売上データをそのまま残す時は、手順3を飛ばしてください。

●'End'と表示された場合には、最後のプライス番号まで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のプライス番号に戻ります。

●価格別売上個数をクリアした場合、同時に価格別売上金額もクリアされます。

●個数が6桁を越えた場合は、下6桁の個数を表示します。

●プライス番号は、販売価格のうち高額順にPC1, PC2, PC3,...となります。

# 専用キーの操作手順

## 価格別売上金額の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×6回	06 カカクヘ' ツ キンガ' ク PP 1 123450	売上集計キーを6回押すと、プライス番号と価格別売上金額を表示します。 例) プライス1 123450円
2		06 カカクヘ' ツ キンガ' ク PP 2 123450	アップ・ダウニーを押すと、プライス番号が移ります。 アップキーを押すと、プライス番号が1増加。 ダウニーを押すと、プライス番号が1減少します。 押し続けると早く変わります。
3		クリア 0	点検／クリアキーを2秒以上押し続けると、どのプライス番号を表示していても全ての価格別売上金額がクリアされます。
4		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 売上データをそのまま残す時は、手順3を飛ばしてください。
- 'E n d' と表示された場合は、最後のプライス番号まで表示したことを示し、アップ・ダウニーを押すと、最初または最後のプライス番号に戻ります。
- 価格別売上金額をクリアした場合、同時に価格別売上個数もクリアされます。
- 金額が6桁を越えた場合は、下6桁の金額を表示します。
- プライス番号は、販売価格のうち高額順にPP1, PP2, PP3…となります。

## テスト販売個数の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×7回	07 テストハンバ イ コスウ H 345678	売上集計キーを7回押すと、テスト販売個数を表示します。 例) 345678個
2		クリア 0	点検／クリアキーを2秒以上押し続けると、テスト販売個数がクリアされます。
3		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 売上データをそのまま残す時は、手順2を飛ばしてください。
- 個数が6桁を越えた場合は、下6桁の個数を表示します。

## ルーレット当たり個数の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×8回	08 ルーレット コスウ AC 567890	売上集計キーを8回押すと、ルーレット当たり個数を表示します。 例) 567890個
2		クリア 0	点検／クリアキーを2秒以上押し続けると、ルーレット当たり個数がクリアされます。
3		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 売上データをそのまま残す時は、手順2を飛ばしてください。
- 個数(金額)が6桁を越えた場合は、下6桁の個数(金額)を表示します。
- ルーレット当たり個数をクリアすると、ルーレット当たり金額もクリアされます。

## ルーレット当たり金額の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×9回	09 ルーレット キンガ' ク AP 789560	売上集計キーを9回押すと、ルーレット当たり金額を表示します。 例) 789560円
2		クリア 0	点検／クリアキーを2秒以上押し続けると、ルーレット当たり金額がクリアされます。
3		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 売上データをそのまま残す時は、手順2を飛ばしてください。
- 個数(金額)が6桁を越えた場合は、下6桁の個数(金額)を表示します。
- ルーレット当たり金額をクリアすると、ルーレット当たり個数もクリアされます。

## 割引合計回数の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×10回	10 ワリビ' キ カイスウ dC 678901	売上集計キーを10回押すと、割引合計回数を表示します。 例) 678901個
2		クリア 0	点検／クリアキーを2秒以上押し続けると、割引合計回数がクリアされます。
3		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●割引合計回数データをそのまま残す時は、手順3を飛ばしてください。

●割引合計回数が6桁を超えた場合は、下6桁の回数を表示します。

●割引合計回数をクリアすると、割引合計金額もクリアされます。

●割引とは、現金でまとめ買いを行った時に現金設定価格以下に割り引く機能です。

## 割引合計金額の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×11回	11 ワリビ' キ キンガ' ク dP 901230	売上集計キーを11回押すと、割引合計金額を表示します。 例) 901230円
2		クリア 0	点検／クリアキーを2秒以上押し続けると、割引合計金額がクリアされます。
3		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●割引合計金額データをそのまま残す時は、手順2を飛ばしてください。

●割引合計金額が6桁を超えた場合は、下6桁の金額を表示します。

●割引合計金額をクリアすると、割引合計回数もクリアされます。

●割引とは、現金でまとめ買いを行った時に現金設定価格以下に割り引く機能です。

## 累計売上個数の確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×12回	12 ルイケイ コスウ rC 901234	売上集計キーを12回押すと、累計売上個数を表示します。 例) 901234個
2		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●個数が6桁を超えた場合は、下6桁の個数を表示します。

## 現金累計売上個数の確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×13回	13 ケ'ンキンルイケイコスウ bC 890123	売上集計キーを13回押すと、現金累計売上個数を表示します。 例) 890123個
2		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●個数が6桁を超えた場合は、下6桁の個数を表示します。

## 現金以外累計売上個数の確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×14回	14 ケ'ンキンイカ'イコスウ CC 789012	売上集計キーを14回押すと、現金以外累計売上個数を表示します。 例) 789012個
2		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●個数が6桁を超えた場合は、下6桁の個数を表示します。

## 累計売上金額の確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×15回	15 ルイケイ キンガ' ク rP 901230	売上集計キーを15回押すと、累計売上金額を表示します。 例) 901230円
2		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●金額が6桁を超えた場合は、下6桁の金額を表示します。

# 専用キーの操作手順

## 現金累計売上金額の確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×16回	16 ゲンキンルイケイガ' ク bP 890120	売上集計キーを16回押すと、現金累計売上金額を表示します。 例) 890120円
2		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●金額が6桁を超えた場合は、下6桁の金額を表示します。

## 現金以外累計売上金額の確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×17回	17 ゲンキンイガ' イガ' ク CP 789010	売上集計キーを17回押すと、現金以外累計売上金額を表示します。 例) 789010円
2		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●金額が6桁を超えた場合は、下6桁の金額を表示します。

## 累計売上のオールクリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×12回 ↓ ×17回	12 ルイケイ コスウ rC 901234	売上集計キーを12～17回押して、下記のいずれかの売上を表示させます。 ・累計売上個数 ・現金累計売上個数 ・現金以外累計売上個数 例) 累計売上個数
2	 (約6秒間)	r クリア 0000	点検クリアキーを長いブザー音が2回鳴り終わるまで(約6秒間)押し続けてください。 下記の累計売上データが全てクリアされます。 ・累計売上個数 ・現金累計売上個数 ・現金以外累計売上個数 例) 累計売上個数
3		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

## 設置時販売休止時間／コラムの設定・確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		キュウシジ' カン コラム ジ' カン 0	販売休止キーを押すと、設置時販売休止時間／コラムの設定・確認項目になります。
2	 	キュウシジ' カン コラム ジ' カン *1	アップ・ダウンキーを押して時間を変更することができます。
3		キュウシジ' カン コラム ジ' カン 1	書き込みキーを押すと、時間が設定されます。
4		キュウシジ' カン コラム ジ' カン 1	選択ボタンを押すと、販売可能ランプと準備中ランプの状態が変化します。 両ランプとも点灯している場合は、販売休止設定。 両ランプとも消灯している場合は、販売休止解除にコラムが設定されます。 販売休止モードが1(自動設定しない)の場合のみ設定できます。
5		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●現在の内容を確認する時には、手順2～4を行わずに終了キーを押してください。

手順1の状態で現在販売停止中のコラムの選択ボタンの販売可能ランプと準備中ランプが点灯します。

●休止タイマーの開始は手順5終了後としています。

●リモコン表示部に表示される時間は、設定値であり、残り時間ではありません。

●販売休止時間とコラムの両方を設定してください。

休止時間が0、または設定コラムがない時は、販売休止は行いません。

## 販売休止モードの設定・確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 ×2回	キュウシ モード' ジ' ウセッティナイ	販売休止キーを2回押すと販売休止モードの設定項目になります。 前回設定したデータを表示します。
2	 	キュウシ モード' ジ' ウセッティ スル "0"	アップ・ダウンキーを押してデータを設定します。 例) 0:自動設定する
3		キュウシ モード' ジ' ウセッティ スル 0	書き込みキーを押すと、データが設定されます。
4		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

0:自動設定する

1:自動設定しない

●現在の内容を確認する時には、手順2～3を行わずに終了キーを押してください。

※「0:自動設定する」に設定しておくと、売切状態から売切解除になったコラム(売切からローティングされたコラム)は、「設置時販売休止時間／コラムの設定・確認」で設定された時間だけ、自動的に販売休止します。  
モードを「1:自動設定しない」に変更した場合は、「設置時販売休止時間／コラムの設定・確認」でコラムの指定を行ってください。

## 交互販売コラムの設定・確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		コウゴ' ハンハ' イ コラム グ' ループ' 1	交互販売キーを押すと、交互販売の設定項目になります。 交互販売グループ1の表示を行い、現在そのグループに設定されているコラムの販売可能ランプが点灯します。
2		コウゴ' ハンハ' イ コラム グ' ループ' 1	販売可能ランプが消灯している選択ボタンを押すと、販売可能ランプが点灯し、そのコラムは現在表示中のグループに設定されます。 逆に、販売可能ランプが点灯している選択ボタンを押すと、販売可能ランプが消灯し、そのコラムの交互販売は解除されます。 同一グループに複数の選択ボタンを押すことができます。
3	 	コウゴ' ハンハ' イ コラム グ' ループ' 2	アップ・ダウンキーで、グループを変更することができます。 アップキーを押すと、グループ番号が1増加、ダウンキーを押すと、グループ番号が1減少します。 (手順2、3繰り返し)
4		コウゴ' ハンハ' イ コラム グ' ループ' 1	交互販売設定中に(いずれのグループ表示中であっても)点検クリアキーを2秒以上押し続けると、全ての交互販売設定がクリアされます。 クリア後、手順1の状態に戻ります。
5		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●"End"と表示された時には、最後のグループまで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のグループ番号に戻ります。

●1つのコラムは複数の交互販売グループには設定できません。

●価格の異なるコラムを同一グループに設定することはできません。

●確認のみ行う場合は、手順2を飛ばしてください。

その際、リモコン表示部に表示されているグループに該当するコラムの選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。

●交互販売を全グループともクリアする時の手順4を行ってください。

## コラムーセレクション配線の設定・確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		コラムーセレクション コラム 1	コラム設定キーを押すと、コラムーセレクション配線の設定項目になります。 1番コラムが表示され、現在対応している選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。
2		コラムーセレクション コラム 1	販売可能ランプが消灯している選択ボタンを押すと、販売可能ランプが点灯し現在表示されているコラムに設定されます。 逆に、販売可能ランプが点灯している選択ボタンを押すと、販売可能ランプが消灯し、売却ランプが点滅して設定が解除されます。
3	 	コラムーセレクション コラム 2	アップ・ダウンキーで、コラム番号を変更することができます。 アップキーを押すと、コラム番号が1増加、ダウンキーを押すと、コラム番号が1減少します。 別のコラム番号を設定をする時は、手順2へ戻ります。
4		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●コラムーセレクション配線の設定状態で売却ランプが点滅している選択ボタンは、どのコラムにも設定されていません。

●"End"と表示された時には、最後のコラムまで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のコラム番号に戻ります。

●確認のみ行う場合は手順2を飛ばしてください。

その際、リモコン表示部に表示しているコラム番号に該当する選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。

# 専用キーの操作手順

## 出荷時設定へのプリセット操作

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	コラム 設定	コラムセレクション コラム 1	コラム設定キーを押すと、コラムセレクション配線の設定項目になります。 1番コラムが表示され、現在対応している選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。
2	点検 クリア	クリア コラム 1	点検/クリアキーを2秒以上押すと、現在設定されているパターンのコラムセレクション配線の内容が出荷時の状態に戻り、交互販売のデータがクリアされます。
3	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 本操作でプリセットされるデータ  
コラムセレクション配線設定データ
- コラムセレクション配線は「パターン1」「パターン2」「パターン3」「出荷時パターン」の4つのパターンがあり、通常はパターン1, 2, 3を季節毎に切り換える等してお使いください。
- パターンの切換は、モードキー操作で行います。
- 本操作(プリセット & クリア)は、現在使用しているコラムセレクション配線のパターンに「出荷時パターン」を書き込む操作です。  
例えば、現在パターン1を使用中であれば、パターン1の設定の内容が「出荷時パターン」と同じ設定の内容に書き換わります。

## 現在故障の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	点検 クリア	ピルバ リツウシソ イジ ヨウ 71	点検/クリアキーを押してください。 故障がある場合は、故障コードを表示します。 ない場合は「End」を表示します。
2	▲ ▼ アップ ダウン	End	アップキーを押してください。 次の故障コードを表示します。(ダウンキーを押すと戻ります。) 全ての故障を表示し終わると、「End」を表示します。
3	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 故障修理後、故障前の状態に復帰している場合は、故障コードは自動的にクリアされます。
- 手順2で、「End」の次にアップ・ダウンキーを押すと、最初または最後の故障表示に戻ります。
- 手順2で、点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、一旦故障コードがクリアされます。  
故障前の状態に戻っていない故障コードについては、再度表示されます。

## 現金価格の設定・確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	価格 設定	ケンキンカカク 120	価格設定キーを押すと、現金価格設定項目になります。 最初の金額は120円となります。
2	▲ ▼ アップ ダウン	ケンキンカカク 130	アップ・ダウンキーで価格を変更することができます。 アップキーを押すと価格が10円増加します。 ダウンキーを押すと価格が10円減少します。 押し続けると早く変わります。
3	(No.7選択ボタン)	ケンキンカカク 130	選択ボタンを押すと、そのコラムは現在表示されている価格に設定され販売可能ランプが点灯します。 同一価格に設定する複数の選択ボタンを押すことができます。 別の価格に移る時は手順2へ。
4	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●設定範囲  
0~9990円

●現金価格の確認だけを行う時には、手順3を飛ばしてください。

●続けて別の価格に設定する時には、手順2、3を繰り返してください。

※自販機にカードが付いている場合は、価格設定キーを2回押すことにより、上記と同様の手順でカード価格が設定できます。

## プライス別カウンタの設定・確認

注) カード付時は価格設定×3

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	価格 設定 ×2回	プライスヘッタカウンタ カウンタ 1	価格設定キーを2回(カード付時は3回)押すと、プライス別カウンタの設定項目になります。
2	▲ ▼ アップ ダウン	プライスヘッタカウンタ カウンタ 2	アップ・ダウンキーで、別のカウンタに移ります。 押し続けると早く変わります。
3	書込み	プライスヘッタカウンタ カウンタ 2 0	書込みキーを押すと、価格設定モードになり価格の入力待ち状態になり、割り当てる価格を表示します。
4	▲ ▼ アップ ダウン	プライスヘッタカウンタ カウンタ 2 120	アップ・ダウンキーで、現在設定されている価格を表示します。 カウンタに割り当てる価格を表示します。
5	書込み	プライスヘッタカウンタ カウンタ 3	書込みキーを押すと、次のカウンタが表示されます。
6	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●価格が0円に設定されているカウンタは動作しません。(カウント出力しません)

●手順3、4の状態で選択ボタンを押すと、該当するコラムの価格(現金価格)を点滅表示します。

(アップ・ダウンキーによる価格選択のほかに、選択ボタンから価格選択も可能です。)

# モードキーの操作手順

## 長期加温抑止設定

0 - 0 1

この機能は、各コラムごとに商品の売行きの好調、不調を判断し、そのコラムに対応する選択ボタンのランプの点灯状態で売行き状況をお知らせします。

これにより売行き補給のとき、無駄な満杯ローディングを抑止することができます。  
※ 機種によっては、設定できません。

※ 加温設定されているコラムのみ機能します。

※ コラム別満杯収容数の設定が必要です。

押ボタンランプの状況	売行き状況	対処方法
販売：消灯 売切：消灯	好調	満杯補給してください。
販売：消灯 売切：点灯	実売切発生	満杯補給してください。
販売：消灯 売切：点滅	不調	補給しないでください。
販売：点滅 売切：点滅	不調かつ売切間近	売行き不調時補給数だけ補給してください。

## [ 売行き判断キャンセルの方法 ]

長期加温抑止機能の売行き判断をキャンセルします。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 锁定	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	書込み	カオンヨクシ 0-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
3	書込み	カオンヨクシ "1"	再度書込みキーを押すと、サブ番号が表示されます。
4	書込み	カオンヨクシ キャンセル キャンセルCnCL	再度書込みキーを押すと、『CnCL』(Cancel)の意が点滅表示されます。
5	書込み	カオンヨクシ キャンセル キャンセルCnCL	『CnCL』が点滅表示している時に書込みキーを押すと、今回の売行き判断がキャンセルされ、前の状態に戻ります。
6	終了	10月23日(水) T 12:34 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●メインドアを開け、そしてメインドアを閉めると売行き判断(オペレート間隔が7日未満の場合は集計データの更新)を行います。

これをキャンセルする場合に、本操作を実行してください。

本操作を実行せずにメインドアを開めた場合は、その時の売行き判断をキャンセルすることはできません。

## [ 加温期間日数の設定／手動リセットの方法 ]

長期加温抑止機能の加温期間日数の設定および手動リセットを行います。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 锁定	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	書込み	カオンヨクシ 0-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
3	書込み	カオンヨクシ "1"	再度書込みキーを押すと、サブ番号が表示されます。
4	▲ ▼ アップ ダウン	カオンヨクシ ニッスウ "2"	アップ・ダウンキーを押して、サブ番号2を表示させます。
5	書込み	カオンヨクシ ニッスウ "28"	書込みキーを押すと、現在設定されている加温期間日数が表示されます。 例) 28日
6	▲ ▼ アップ ダウン	カオンヨクシ ニッスウ "30"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 30日
7	書込み	カオンヨクシ ニッスウ 30	書込みキーを押すと、加温期間日数が設定されます。
8	終了	10月23日(水) T 12:34 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●加温期間日数に0日を設定すると、長期加温抑止機能を停止させる事ができます。

●加温期間日数を変更した場合は、集計データを初期化し、その時点から制御を開始します。

そのため、各コラムを満杯に補給する必要があります。

●加温期間日数のデータ表示時(手順6～7)に点検／クリアキーを2秒以上押すと、手動リセットが実行されます。

## [ 売行き不調時補給数の設定 ]

長期加温抑止機能の売行き不調時補給数を設定します。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 锁定	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	書込み	カオンヨクシ 0-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
3	書込み	カオンヨクシ "1"	再度書込みキーを押すと、サブ番号が表示されます。
4	▲ ▼ アップ ダウン	カオンヨクシ ホキュウスウ "3"	アップ・ダウンキーを押して、サブ番号3を表示させます。
5	書込み	カオンヨクシ ホキュウスウ "10"	書込みキーを押すと、現在設定されている売行き不調時補給数が表示されます。 例) 10本
6	▲ ▼ アップ ダウン	カオンヨクシ ホキュウスウ "6"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 8本
7	書込み	カオンヨクシ ホキュウスウ 8	書込みキーを押すと、不調時補給数が設定されます。
8	終了	10月23日(水) T 12:34 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●売行き不調時補給数の初期値は10本です。

## [ サービスマードの設定 ]

設置場所におけるサービス・メンテナンス時などにおいて、長期加温抑止機能を一時的に停止させます。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 锁定	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	書込み	カオンヨクシ 0-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
3	書込み	カオンヨクシ "1"	再度書込みキーを押すと、サブ番号が表示されます。
4	▲ ▼ アップ ダウン	カオンヨクシ サービ'ス "4"	アップ・ダウンキーを押して、サブ番号4を表示させます。
5	書込み	カオンヨクシ サービ'ス "Go"	書込みキーを押すと、現在設定されている売行きデータを表示します。 例) Go:動作中
6	▲ ▼ アップ ダウン	カオンヨクシ サービ'ス テイシチュウSToP	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) SToP:停止中
7	書込み	カオンヨクシ サービ'ス テイシチュウSToP	書込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了	10月23日(水) T 12:34 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●長期加温抑止機能停止中は、

①選択ボタンへの売行き状況表示(販売可能・売切れランプの点灯・点滅等)は行いません。

②メインドアの開閉を行っても、長期加温抑止機能に関連する処理は一切行いません。

●データを"SToP"から"Go"に設定した場合は、その後のメインドア閉を検知した時点から長期加温抑止機能が起動します。

●データが"SToP"のままメインドアを閉めた場合、その時点から1時間後に自動的に"Go"へ復帰します。

またこの間に再度メインドアの開閉があった場合は、最後にメインドア閉を検知した時点から1時間後に自動復帰します。

# モードキーの操作手順

## 一括モード(コラムーセレクション配線パターン)設定 1-01

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ヨドバシ	カオンヨクシ “0-01”	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ △ ▼ ▽	イッカツモード “1-01”	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	書込み	イッカツモード “1”	書込みキーを押すと、一括モードの設定項目になり、現在設定されているパターン番号を表示します。 例) パターン1
5	▲ △ ▼ ▽	イッカツモード “2”	アップ・ダウンキーでデータを変更します。 例) パターン2
6	書込み	イッカツモード 2	書込みキーを押すと、データが設定されます。
7	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 各パターンの意味
  - 1: パターン1 (夏)
  - 2: パターン2 (冬)
  - 3: パターン3 (春秋)
  - 99: 出荷時パターン

●出荷時パターンに切り換えるときは、点検ノクリアキーの2秒押しが必要です。

## まとめ買い本数設定

1-03

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ヨドバシ	カオンヨクシ “0-01”	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ △ ▼ ▽	イッカツモード “1-01”	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ △ ▼ ▽	マトメガ' イ ホンスウ 1-03	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を3に設定します。
5	書込み	マトメガ' イ ホンスウ “1”	書込みキーを押すと、まとめ買い本数の設定モードになり、現在の設定値が表示されます。 例) 1本
6	▲ △ ▼ ▽	マトメガ' イ ホンスウ “3”	アップ・ダウンキーを押して、本数を変更します。 例) 1本→3本に変更
7	書込み	マトメガ' イ ホンスウ 3	書込みキーを押すと、変更値が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの設定範囲は0~9本です。

※0本設定の場合、まとめ買い本数は無制限になります。

## グループ別集計設定 1-02

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ヨドバシ	カオンヨクシ “0-01”	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ △ ▼ ▽	イッカツモード “1-01”	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ △ ▼ ▽	ウリアケ' シュウケイグ' ループ 1-02	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を2に設定します。
5	書込み	ウリアケ' シュウケイグ' ループ 1	書込みキーを押すと、グループ番号が表示されます。
6	▲ △ ▼ ▽	ウリアケ' シュウケイグ' ループ 5	アップ・ダウンキーを押して、設定したいグループ番号を表示させます。 例) No.5グループ
7	書込み	ウリアケ' シュウケイグ' ループ 5	書込みキーを押すと、グループが確定し、そのグループに設定されているコラムに対応する選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。 
8		ウリアケ' シュウケイグ' ループ 5	選択ボタンを押して表示しているグループに設定する選択ボタンを選択、解除します。 
9	▲ △ ▼ ▽	ウリアケ' シュウケイグ' ループ 7	別のグループの設定を行うときは、アップ・ダウンキーを押すことによって、グループ番号が変化します。 例) No.7グループ
…	⋮		以下、手順7、8と同様にして設定、解除を行います。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

## コラム別満杯収容数設定

1-04

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ヨドバシ	カオンヨクシ “0-01”	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ △ ▼ ▽	イッカツモード “1-01”	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ △ ▼ ▽	マンパ' イシュウヨウスウ 1-04	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を4に設定します。
5	書込み	マンパ' イシュウヨウスウ コラム 1	書込みキーを押すと、コラム別満杯収容数の設定モードになり、コラム番号を表示します。
6	書込み	マンパ' イシュウヨウスウ コラム 1 “20”	書込みキーを押すと、該当コラムの満杯収容数の設定モードになり、現在の設定値が表示されます。 例) 20本
7	▲ △ ▼ ▽	マンパ' イシュウヨウスウ コラム 1 “24”	アップ・ダウンキーを押して、収容数を変更します。 例) 20本→24本に変更
8	書込み	マンパ' イシュウヨウスウ コラム 2	書込みキーを押すと、変更値が設定され、次のコラムを表示します。
9	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●手順5あるいは手順8でアップ・ダウンキーを押すと、任意のコラム番号を指定することができます。

●最終コラムの番号の次は、“End”表示となり、さらに1つ進めると、再度“コラム 1”表示に戻ります。

●データの設定範囲は0~9本になります。

# モードキーの操作手順

## デジタル表示器の表示内容設定

1-05

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アッブ ▼ ダウソ	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1"-01"	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アッブ ▼ ダウソ	ヒョウシ' キ ヒョウシ' 1"-05"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を5に設定します。
5	書込み	ヒョウシ' キ ヒョウシ' ヒョウシ' ナシ "0"	書き込みキーを押すと、デジタル表示器の表示内容設定モードになります。現在の設定値を表示します。 例) 0:表示しない
6	▲ アッブ ▼ ダウソ	ヒョウシ' キ ヒョウシ' カカク "3"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 3:価格
7	書込み	ヒョウシ' キ ヒョウシ' カカク 3	書き込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

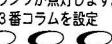
●返却レバーを3秒間以上回した後に選択ボタンを押すと、デジタル表示器に表示する内容を設定する機能です。

●データの内容

- 0:表示しない
- 1:売上数
- 2:補給数
- 3:価 格
- 4:庫内温度
- 5:売切経過時間

## 割引対象コラム設定

1-07

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アッブ ▼ ダウソ	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1"-01"	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アッブ ▼ ダウソ	ワリビ' キ コラム 1"-07"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を7に設定します。
5	書込み	ワリビ' キ コラム コラム "--"	書き込みキーを押すと、割引対象コラムの設定モードになります。 割引対象に設定されているコラムに対応する選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。 
6		ワリビ' キ コラム コラム "3"	設定したいコラムに対応する選択ボタンを押すと、販売可能ランプが点灯します。 例) 3番コラムを設定 
7		ワリビ' キ コラム コラム "--"	解除したいコラムに対応する選択ボタンを押すと、販売可能ランプが消灯します。 例) 1番コラムを解除 
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●手順6、7時のデジタルの表示データは下記の通りです。

選択ボタンを押して設定した場合（販売可能ランプ 消灯→点灯）：コラム番号を表示  
選択ボタンを押して解除した場合（販売可能ランプ 点灯→消灯）：“--”を表示

●1コラムに複数の選択ボタンが設定されている場合、それらの選択ボタンは同時に設定、解除（つまり、販売可能ランプは同時に点灯、消灯）されます。

## 割引販売対象本数設定

1-06

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アッブ ▼ ダウソ	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1"-01"	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アッブ ▼ ダウソ	ワリビ' キ ホンスウ 1"-06"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を6に設定します。
5	書込み	ワリビ' キ ホンスウ "0"	書き込みキーを押すと、割引販売対象本数の設定モードになります。現在の設定値を表示します。 例) 0本
6	▲ アッブ ▼ ダウソ	ワリビ' キ ホンスウ "3"	アップ・ダウンキーを押して、本数を設定します。 例) 3本
7	書込み	ワリビ' キ ホンスウ 3	書き込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの設定範囲は0~9本です。

※0本設定の場合、割引しません。

## 割引販売金額設定

1-08

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アッブ ▼ ダウソ	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1"-01"	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アッブ ▼ ダウソ	ワリビ' キ キンガ' ク 1"-08"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を8に設定します。
5	書込み	ワリビ' キ キンガ' ク "0"	書き込みキーを押すと、割引販売金額の設定モードになります。現在の設定値を表示します。 例) 0円:割引しない
6	▲ アッブ ▼ ダウソ	ワリビ' キ キンガ' ク "20"	アップ・ダウンキーを押して、金額を設定します。 例) 20円に設定
7	書込み	ワリビ' キ キンガ' ク 20	書き込みキーを押すと、割引金額が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの設定範囲は0~100円です。

※0円設定の場合、割引販売金額は設定されません。

●増減の単位は1円とします。

# モードキーの操作手順

## 釣銭自動返却時間設定

1 - 0 9

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ヨドバシ	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ ▼ アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-"01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ ▼ アップ ダウン	ツリセンヘンキンジ カン 1-"09"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を9に設定します。
5	書込み	ツリセンヘンキンジ カン "5"	書込みキーを押すと、釣銭自動返却時間の設定モードになり、現在の設定値を表示します。 例) 5秒
6	▲ ▼ アップ ダウン	ツリセンヘンキンジ カン "10"	アップ・ダウンキーを押して、時間を設定します。 例) 10秒
7	書込み	ツリセンヘンキンジ カン 10	書込みキーを押すと、釣銭自動返却時間が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの設定範囲は0~30秒です。

※0秒設定の場合、釣銭自動返却時間は無制限になります。

## 過去の故障の確認・クリア

1 - 1 1

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ヨドバシ	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ ▼ アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-"01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ ▼ アップ ダウン	カコ コショウ 1-"11"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を11に設定します。
5	書込み	コインメックツウシン イシ ヨウ "10"	書込みキーを押すと、過去の故障のを行います。 例) 10:コインメカニズム通信異常
6	書込み	ビ ルバ リツウシン イシ ヨウ "71"	書込みキーを押すと、次の故障コードが表示されます。 例) 71:ビルバリデータ通信異常
7	書込み	"End"	過去の故障コードを全て表示し終わると、"End"表示になります。
8	点検 クリア	"-----"	点検／クリアキーを押すと、過去の故障を全てクリアします。
9	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●過去の故障の確認のみで終わる場合は、手順8を行わないでください。

つまり過去の故障コードの表示中("End"表示を含む)に終了キーを押した場合は、クリアせずに終了します。

●手順7で再度書込みキーを押すと1番最初のコードを表示します。

## 全列フリーベンド設定

1 - 1 0

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ヨドバシ	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ ▼ アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-"01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ ▼ アップ ダウン	セ'ンレツ フリー'ベント 1-"10"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を10に設定します。
5	書込み	セ'ンレツ フリー'ベント シナイ "0"	書込みキーを押すと、全列フリーベンドの設定モードになり、現在の設定値を表示します。 例) 0:しない
6	▲ ▼ アップ ダウン	セ'ンレツ フリー'ベント スル "1"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 1:する
7	書込み	セ'ンレツ フリー'ベント スル 1	書込みキーを押すと、フリーベンドのデータが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

0:全列フリーベンドしない

1:全列フリーベンドする

●1(する)に設定すると、全コラム一括してフリーベンドになります。

## 補給数プリセット

1 - 1 2

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ヨドバシ	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ ▼ アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-"01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ ▼ アップ ダウン	ホキュウスウ ブ'リセット 1-"12"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を12に設定します。
5	書込み	ホキュウスウ ブ'リセット コラム 1 "0"	書込みキーを押すと、コラム別、全コラム一括の選択モードになります。 ※賞味期限設定がされているコラムの中でコラム別満杯収容数が1コラムでも設定されていない(0本)場合は、警告音を発して設定モードに入れません。
6	書込み	ホキュウスウ ブ'リセット コラム 1 "0"	書込みキーを押すと、コラム別補給数の入力モードになり、1番コラムの補給数の入力待ちになります。
7	▲ ▼ アップ ダウン	ホキュウスウ ブ'リセット コラム 1 "12"	アップ・ダウンキーを押して、補給本数にデータをあわせます。 例) 12本補給
8	書込み	ホキュウスウ ブ'リセット コラム 2 "0"	書込みキーを押すと、1番コラムの補給数が設定され、2番コラムの入力モードになります。
9	書込み	ホキュウスウ ブ'リセット "End"	最終コラムの入力が終わると、"End"表示になります。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●手順5でコラム別を選択した場合、コラム番号を指定することはできません。1番コラムから順番に全コラムに入力してください。

●コード設定時も補給数の入力は可能とし、その数値を元にデジタル表示への補給数の算出を行います。

※一度補給数を設定すると修正はできません。

※同じ日に補給数の設定を行うと前回の同じ日の補給数に加算されます。

# モードキーの操作手順

## [全コラム一括]

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2		イッカツモード "1-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3		イッカツモード 1-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4		ホキュウスウ フ' リセット 1-12	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を12に設定します。
5		ホキュウスウ フ' リセット コラム 1 0	書き込みキーを押すと、コラム別、全コラム一括の選択モードになります。
6		ホキュウスウ フ' リセット コラム 9 9 --	アップ・ダウンキーを押して、コラム番号99を表示させます。
7		ホキュウスウ フ' リセット コラム 9 9 --	書き込みキーを押すと、全コラム一括で補給数のプリセットが実行されます。
8		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●手順5でアップ・ダウンキーを押した時のデータの変化は、1→99→1→99……となります。  
※コラム番号の指定はできません。

## [全コラム一括]

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2		イッカツモード "1-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3		イッカツモード 1-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4		ショウミキゲ'ン セッティ 1-13	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を13に設定します。
5		ショウミキゲ'ン セッティ --	書き込みキーを押すと、コラム別賞味期限の設定モードになります。
6		ショウミキゲ'ン セッティ 10	アップ・ダウンキーを押して、賞味期限の日数を表示させます。 例) 10日
7		ショウミキゲ'ン セッティ 10	書き込みキーを押すと、その日数に設定されているコラムに対応する選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。 例) 1番コラムが10日に設定されている 
8		ショウミキゲ'ン セッティ 10	設定したいコラムに対応する選択ボタンを押すと、販売可能ランプが点灯します。 例) 2番コラムを設定 
9		ショウミキゲ'ン セッティ 10	解除したいコラムに対応する選択ボタンを押すと、販売可能ランプが消灯します。 例) 1番コラムを解除 
10		ショウミキゲ'ン セッティ --	書き込みキーを押すと、賞味期限とコラムが設定され、次の賞味期限日数の入力モードになります。
11		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●コールド設定のコラムは自動的に0日に設定されます。

## 1 - 13

## [コラム別]

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2		イッカツモード "1-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3		イッカツモード 1-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4		ショウミキゲ'ン セッティ 1-13	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を13に設定します。
5		ショウミキゲ'ン セッティ --	書き込みキーを押すと、コラム別賞味期限の設定モードになります。
6		ショウミキゲ'ン セッティ 10	アップ・ダウンキーを押して、賞味期限の日数を表示させます。 例) 10日
7		ショウミキゲ'ン セッティ 10	書き込みキーを押すと、その日数に設定されているコラムに対応する選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。 例) 1番コラムが10日に設定されている 
8		ショウミキゲ'ン セッティ 10	設定したいコラムに対応する選択ボタンを押すと、販売可能ランプが点灯します。 例) 2番コラムを設定 
9		ショウミキゲ'ン セッティ 10	解除したいコラムに対応する選択ボタンを押すと、販売可能ランプが消灯します。 例) 1番コラムを解除 
10		ショウミキゲ'ン セッティ --	書き込みキーを押すと、賞味期限とコラムが設定され、次の賞味期限日数の入力モードになります。
11		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの設定範囲は0～98日です。

※99は全コラム一括設定で使用、0は賞味期限制御しません。

●コールド設定のコラムは賞味期限の日数の設定はできません。

## [賞味期限一括解除]

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2		イッカツモード "1-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3		イッカツモード 1-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4		ショウミキゲ'ン セッティ 1-13	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を13に設定します。
5		ショウミキゲ'ン セッティ --	書き込みキーを押すと、コラム別賞味期限の設定モードになります。
6		ショウミキゲ'ン セッティ 99	アップ・ダウンキーを押して、"99"を表示します。
7		ショウミキゲ'ン セッティ 0	書き込みキーを押すと、全コラム一括で、賞味期限日数の設定モードになります。(このとき、1コラムでも設定が異なっている場合 "--" を表示します。)
8		ショウミキゲ'ン セッティ 15	アップ・ダウンキーを押して、日数を設定します。 例) 15日に設定
9		ショウミキゲ'ン セッティ 15	書き込みキーを押すと賞味期限が設定されます。
10		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●クリアするデータは次の通りです。  
賞味期限日数：補給数(投入本数)：販売可能日数とその本数

# モードキーの操作手順

## 賞味期限切れコラムの確認

1-14

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ ▼ アップ ダウン	イッカツモード "1-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード "1-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ ▼ アップ ダウン	ショウミキゲンギ レ コラム "1-14"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を14に設定します。
5	書込み	ショウミキゲンギ レ コラム -----	書込みキーを押すと賞味期限切れコラムの確認モードになり、商品の状況に応じて売切ランプが点灯、点滅します。 売切点灯 ( ) : 賞味期限切れ 売切点滅 ( ) : 売れ行き不調
6-1	売切	ショウミキゲンギ レ コラム -----	売切ランプが点灯している選択ボタンを押すと、期限切れの商品を払い出します。
6-2	売切 又は ○	ショウミキゲンギ レ コラム 0106 ↓ ショウミキゲンギ レ コラム 0304	売切ランプが点滅又は消灯している選択ボタンを押すと、販売可能日数とその本数を順次表示します。 例) 1日が6本→3日が4本→……
7	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●賞味期限制御対象のコラムで、ホットからコールドに切り替えて1日経過したコラム(コールド状態が1日以上続いたコラム)は自動的に賞味期限をクリアします(0日にします)。

●賞味期限が0日のコラムは、賞味期限制御を行いません。

●販売待機中の賞味期限切れコラムの動作については、賞味期限切れコラムの販売動作設定にて行ってください。

## フリーコラム設定

1-15

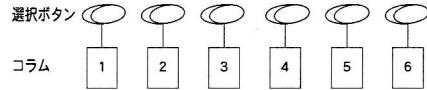
1つのコラムに対して1個又は複数の選択ボタンを対応させるコラムセレクション設定に対し、その逆(つまり1個の選択ボタンに対して複数のコラムを対応させる)も出来るようにして『新商品販売時、目立たせるためサンプルダミーを複数個並べたいが、売り行きが不明なため、使用コラムは1個で良い。そして、余ったコラムは売筋商品の選択ボタンに対応させる』という効率的な利用を可能にしたのがフリーコラム設定です。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ ▼ アップ ダウン	イッカツモード "1-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード "1-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ ▼ アップ ダウン	フリーコラム "1-15"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を15に設定します。
5	書込み	フリーコラム コラム 2	書込みキーを押すと、空きコラムのコラム番号が表示されます。
6		フリーコラム コラム 2	設定したい選択ボタンを押すと、販売可能ランプが点灯します。 この選択ボタンは複数のコラム(コラムセレクション配線で設定されたコラムと2番コラム)に接続された状態になり、交互販売を行います。
7		フリーコラム コラム 2	販売可能ランプが点灯している選択ボタンを押すと、販売可能ランプが消灯し、設定が解除されます。
8	書込み	フリーコラム コラム 3	書込みキーを押すと、次の空きコラムのコラム番号が表示されます。
9			手順6・7・8を繰り返してフリーコラムを設定します。
10	書込み	フリーコラム End	書込みキーをさらに押すと、次の空きコラムのコラム番号が表示されます。 次の空きコラムがない場合は「End」が表示されます。
11	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

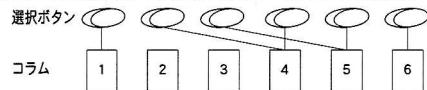
### [フリーコラム設定の流れ]

フリーコラム設定の流れをまとめると以下のようにになります。

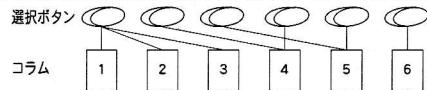
①変更前の選択ボタンとコラムの関係



②コラムを選択ボタンから切り離す。(コラムセレクション配線設定)



③切り離されたコラムを別の選択ボタンに接続する。(フリーコラム設定)



フリーコラム設定における注意点

1. フリーコラム設定を行うには、あらかじめコラムセレクション配線設定により、空コラムを作成しておく必要があります。

2. フリーコラム設定は最大10グループまで設定可能です。

3. 働格の異なるコラムをフリーコラム設定することはできません。

4. 庫室の異なるコラムをフリーコラム設定することはできません。

5. フリーコラム設定を行うと、全ての交互販売設定が自動的に解除されます。

6. 確認のみ行う場合は、手順6~9を飛ばしてください。

その際、金額表示器に表示されている空きコラムが接続されている選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。

7. フリーコラム設定後、コラムセレクション配線の設定を変更した場合は、フリーコラム設定が全て解除されるため、再度設定が必要になります。

# モードキーの操作手順

## 商品補給(扉開)時販売中止(SSL)設定

1-16

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ミップ	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	イッカツモード* "1-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード* 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ホキュウシ* ハンバ イチュウシ 1-16	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を16に設定します。
5	書込み	ホキュウシ* ハンバ イチュウシ シナイ 0	書込みキーを押すと、現在設定されているデータが表示されます。 例) 0 : 商品補給時販売中止しない
6	▲ アップ ▼ ダウン	ホキュウシ* ハンバ イチュウシ スル 1	アップ・ダウンキーを押して、設定したいデータを表示させます。 例) 1 : 商品補給時販売中止する
7	書込み	ホキュウシ* ハンバ イチュウシ スル 1	書込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

0 : 商品補給時販売中止しない

1 : 商品補給時販売中止する

●1(する)に設定すると、メンドアを開けている間販売を中止し、デジタル表示器に“STOP”を表示します。

## 賞味期限切れコラムの販売動作設定

1-26

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ミップ	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	イッカツモード* "1-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード* 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ショウミキケ* ハンバ イ 1-26	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を26に設定します。
5	書込み	ショウミキケ* ハンバ イ ティシナイ 0	書込みキーを押すと、賞味期限切れコラムの販売動作設定モードになり、現在の設定値が表示されます。 例) 0 : 賞味期限切れコラム販売可能
6	▲ アップ ▼ ダウン	ショウミキケ* ハンバ イ ティスル 1	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 押し続けると早く変わります。 例) 1 : 賞味期限切れコラム販売停止
7	書込み	ショウミキケ* ハンバ イ ティスル 1	書込みキーを押すと変更値が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

0 : 賞味期限切れコラム販売可能

1 : 賞味期限切れコラム販売停止

●賞味期限設定を売り行い不調の管理機能に限定して使用する場合は、データを「0」に設定して販売を可能にしてください。

## 売切れ原因表示の設定

1-61

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ミップ	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	イッカツモード* "1-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード* 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ウリキレケ* シンイン ヒヨウシ 1-61	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を61に設定します。
5	書込み	ウリキレケ* シンイン ヒヨウシ シナイ 0	書込みキーを押すと、売切れ原因表示の設定項目になり、現在設定されているデータを表示します。 例) 0 : 売切れ原因表示しない
6	▲ アップ ▼ ダウン	ウリキレケ* シンイン ヒヨウシ スル 1	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 1 : 売切れ原因表示する
7	書込み	ウリキレケ* シンイン ヒヨウシ スル 1	書込みキーを押すと、変更値が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

0 : 売切れ原因表示をしない

1 : 売切れ原因表示をする

●売切れランプが点灯した選択ボタンを2秒以上押すことにより、デジタル表示部に売切れ原因を表示します。

デジタル表示部	売り切れ原因内容
1 5 L d	商品売り切れ発生時
2 5 E f	設定による売り切れ発生時
3 E r r	故障・品質保持による売り切れ発生時

# モードキーの操作手順

## スクールタイマ時間帯設定

2-01

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 锁定	カオンヨクシ “0”-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ "2"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ 2-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ A1"	書込みキーを押すと、スクールタイマ時間帯の設定項目になります。 注) A1を設定する場合は、再度書込みキーを押します。
5	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ "b 3"	アップ・ダウンキーを押して、設定する時間帯を表示させます。 例) b 3 : bパターンの3回目
6	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 カイシ 0'0'0	書込みキーを押すと、販売開始時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁:時 下2桁:分)
7	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 カイシ 0'8'0	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻(時)を表示させます。 例) 8時15分の"8"
8	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 カイシ 0'8'0"	書込みキーを押すと、販売開始時刻(時)が設定され、"分"の設定モードになります。
9	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 カイシ 0'8'1'5"	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻(分)を表示させます。 例) 8時15分の"15"
10	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 シュウリョウ 0'0'0	書込みキーを押すと、販売開始時刻(時、分)が設定され、販売終了時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁:時 下2桁:分)
11	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 シュウリョウ 0'8'0	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻(時)を表示させます。 例) 8時45分の"8"
12	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 シュウリョウ 0'8'0'0	書込みキーを押すと、終了時刻(時)が設定され、"分"の設定モードになります。
13	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 シュウリョウ 0'8'4'5"	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻(分)を表示させます。 例) 8時45分の"45"
14	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ "b 4"	書込みキーを押すと、b 3に対する販売可能時間帯が設定され、次の時間帯の設定モードになります。
手順5~14を繰り返して、販売時間帯を入力、設定します。			
15	点検 クリア	スクールタイマ ジ' カンタイ "b 1"	パターンA、b、Cの各時間帯表示中に、点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、設定中のパターンの全ての時間帯がクリアされます。 クリア後、パターンの先頭に戻ります。 例) 手順14の"b 4"表示中に点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、b 1~b 7の設定がクリアされ、"b 1"と表示されます。
16	終了	10月23日(水) 12:34 T 5 6 7 8 9 0	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●設定できるパターンはA~Cの3つであり、各パターンは最大7回の販売時間帯を設定することができます。

●データの設定範囲は、0時0分から23時59分です。

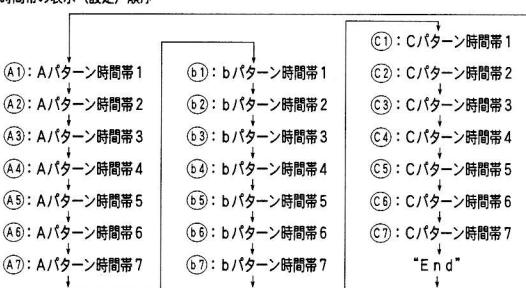
●同一パターン内の販売時間帯が重なった場合には、販売優先となります。

例) 時間帯1：9時～12時 時間帯2：11時～18時 (結果)： 9時～18時

●本項目を設定後、「モード2-0-2:スクールタイマ曜日別パターンの設定」において各曜日に対して、A、b、Cいずれかのパターンを設定することにより、特定の時間帯だけ販売可能にすることができます。  
(スクールタイマを利用しない曜日は「0:常時販売」に設定してください。)

●手順4の状態から、終了キーを押すまでの間、スクールタイマ制御対象のコラムに対応する選択ボタンの販売可能ランプと準備中ランプが点灯します。このとき、点灯している選択ボタンを押すとランプが消し、該当コラムは販売時間帯対象外(常時販売)となります。

●販売時間帯の表示(設定)順序



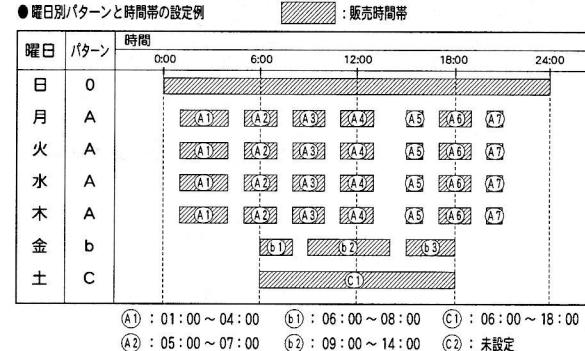
\*'End'と表示された時には、最後の時間帯まで表示したことを示し、アップ/ダウンキーを押すと、最初または最後の時間帯に戻ります。

## スクールタイマ曜日別パターン設定

2-02

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 锁定	カオンヨクシ “0”-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ "2"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ 2-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ A1"	書込みキーを押すと、スクールタイマ時間帯の設定項目になります。 注) A1を設定する場合は、再度書込みキーを押します。
5	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ "b 3"	アップ・ダウンキーを押して、設定する時間帯を表示させます。 例) b 3 : bパターンの3回目
6	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 カイシ 0'0'0	書込みキーを押すと、販売開始時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁:時 下2桁:分)
7	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 カイシ 0'8'0	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻(時)を表示させます。 例) 8時15分の"8"
8	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 カイシ 0'8'0'0	書込みキーを押すと、販売開始時刻(時)が設定され、"分"の設定モードになります。
9	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 カイシ 0'8'1'5"	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻(分)を表示させます。 例) 8時15分の"15"
10	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 シュウリョウ 0'0'0	書込みキーを押すと、販売開始時刻(時、分)が設定され、販売終了時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁:時 下2桁:分)
11	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 シュウリョウ 0'8'0	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻(時)を表示させます。 例) 8時45分の"8"
12	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 シュウリョウ 0'8'0'0	書込みキーを押すと、終了時刻(時)が設定され、"分"の設定モードになります。
13	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ b 3 シュウリョウ 0'8'4'5"	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻(分)を表示させます。 例) 8時45分の"45"
14	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ "b 4"	書込みキーを押すと、b 3に対する販売可能時間帯が設定され、次の時間帯の設定モードになります。
手順5~14を繰り返して、販売時間帯を入力、設定します。			
15	点検 クリア	スクールタイマ ジ' カンタイ "b 1"	パターンA、b、Cの各時間帯表示中に、点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、設定中のパターンの全ての時間帯がクリアされます。 クリア後、パターンの先頭に戻ります。 例) 手順14の"b 4"表示中に点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、b 1~b 7の設定がクリアされ、"b 1"と表示されます。
16	終了	10月23日(水) 12:34 T 5 6 7 8 9 0	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- データの意味  
曜日の桁のデータの変化  
→ 1:日 → 2:月 → 3:火 → 4:水 → 5:木 → 6:金 → 7:土 → End
- データの意味  
曜日の桁の変化  
0:常時販売(スクールタイマ対象外) A: Aパターン時間帯  
b: bパターン時間帯 C: Cパターン時間帯
- A、b、Cいずれかのパターンに設定した場合は、必ず「モード2-0-1:スクールタイマ時間帯設定」を設定してください。(設定したパターンのスクールタイマ時間帯が設定されていない場合、終日販売不可となります。)
- 曜日別パターンと時間帯の設定例



- (A1) : 01:00 ~ 04:00 (B1) : 06:00 ~ 08:00 (C1) : 06:00 ~ 18:00  
 (A2) : 05:00 ~ 07:00 (B2) : 09:00 ~ 14:00 (C2) : 未設定  
 (A3) : 08:00 ~ 10:00 (B3) : 15:00 ~ 18:00 (C3) : 未設定  
 (A4) : 11:00 ~ 13:00 (B4) : 未設定 (C4) : 未設定  
 (A5) : 15:00 ~ 16:00 (B5) : 未設定 (C5) : 未設定  
 (A6) : 17:00 ~ 19:00 (B6) : 未設定 (C6) : 未設定  
 (A7) : 20:00 ~ 21:00 (B7) : 未設定 (C7) : 未設定

# モードキーの操作手順

## ■ 照明節電時間帯設定

2-03

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 锁定	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ "2"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ "2"-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ セツテ' ンジ' カン "2-03"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を3に設定します。
5	書込み	ショウメイ セツテ' ンジ' カン "0000"	書き込みキーを押すと、照明節電時間帯の設定モードになります。 (上2桁:開始時刻 下2桁:終了時刻)
6	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ セツテ' ンジ' カン "0700"	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻を表示させます。 例) 7時から
7	書込み	ショウメイ セツテ' ンジ' カン "0700"	書き込みキーを押すと、開始時刻が設定され、終了時刻の設定モードになります。
8	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ セツテ' ンジ' カン "0717"	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻を表示させます。 例) 17時まで
9	書込み	ショウメイ セツテ' ンジ' カン "0717"	書き込みキーを押すと、終了時刻が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データは24時間制とします。

●データの設定範囲は0~24時です。

※0000設定の場合、および、開始時刻と終了時刻が同一設定の場合は、照明節電時間帯は設定されません。

注:照明スイッチを「自動」にしてください。

デイライトセンサ有りの機種は用途に応じて照明制御モードも設定してください。

## ■ 冷凍機節電時間帯設定

2-04

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 锁定	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ "2"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ "2-01"	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	レイトウキ セツテ' ンジ' カン "2-04"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を4に設定します。
5	書込み	レイトウキ セツテ' ンジ' カン "0000"	書き込みキーを押すと、冷凍機節電時間帯の設定モードになります。 (上2桁:開始時刻 下2桁:終了時刻)
6	▲ アップ ▼ ダウン	レイトウキ セツテ' ンジ' カン "0200"	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻を表示させます。 例) 2時から
7	書込み	レイトウキ セツテ' ンジ' カン "0200"	書き込みキーを押すと、開始時刻が設定され、終了時刻の設定モードになります。
8	▲ アップ ▼ ダウン	レイトウキ セツテ' ンジ' カン "0208"	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻を表示させます。 例) 8時まで
9	書込み	レイトウキ セツテ' ンジ' カン "0208"	書き込みキーを押すと、終了時刻が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データは24時間制とします。

●データの設定範囲は0~24時です。

※0000設定の場合、および、開始時刻と終了時刻が同一設定の場合は、冷凍機節電時間帯は設定されません。

## ■ 現在時刻設定

2-05

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 锁定	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ "2-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ "2-01"	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ケンザイシコク "2-05"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を5に設定します。
5	書込み	ケンザイシコク "0000"	書き込みキーを押すと、現在時刻の設定モードになります。 (上2桁:時 下2桁:分)
6	▲ アップ ▼ ダウン	ケンザイシコク "1200"	アップ・ダウンキーを押して、“時”を表示させます。 例) 12時34分の12
7	書込み	ケンザイシコク "1200"	書き込みキーを押すと、“時”が設定され、“分”的設定モードになります。
8	▲ アップ ▼ ダウン	ケンザイシコク "1234"	アップ・ダウンキーを押して、“分”を表示させます。 例) 12時34分の34
9	書込み	ケンザイシコク "1234"	書き込みキーを押すと、現在時刻が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データは24時間制とします。

## ■ 現在月日設定

2-06

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 锁定	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ "2-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ "2-01"	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ケンザイツキヒ "2-06"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を6に設定します。
5	書込み	ケンザイツキヒ "0101"	書き込みキーを押すと、現在月日の設定モードになります。 (上2桁:月 下2桁:日)
6	▲ アップ ▼ ダウン	ケンザイツキヒ "1001"	アップ・ダウンキーを押して、“月”を表示させます。 例) 10月23日の10
7	書込み	ケンザイツキヒ "1001"	書き込みキーを押すと、“月”が設定され、“日”的設定モードになります。
8	▲ アップ ▼ ダウン	ケンザイツキヒ "1023"	アップ・ダウンキーを押して、“日”を表示させます。 例) 10月23日の23
9	書込み	ケンザイツキヒ "1023"	書き込みキーを押すと、現在月日が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

# モードキーの操作手順

## 現在年設定

2-07

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ "2-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ "2-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ケ'ンザ'イ セイレキ "2-07"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を7に設定します。
5	書込み	ケ'ンザ'イ セイレキ "2007"	書込みキーを押すと、現在年の設定モードになります。
6	▲ アップ ▼ ダウン	ケ'ンザ'イ セイレキ "2013"	アップ・ダウンキーを押して、データを表示させます。 例) 2013年
7	書込み	ケ'ンザ'イ セイレキ 2013	書込みキーを押すと、現在年が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

## 調光時間帯設定

2-09

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ "2-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ "2-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	チョウコウ ジ' カン "2-09"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を9に設定します。
5	書込み	チョウコウ ジ' カン "0000"	書込みキーを押すと、調光時間帯の設定モードになります。 (上2桁:開始時刻 下2桁:終了時刻)
6	▲ アップ ▼ ダウン	チョウコウ ジ' カン "0100"	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻を表示させます。 例) 1時から
7	書込み	チョウコウ ジ' カン "0100"	書込みキーを押すと、開始時刻が設定され、終了時刻の設定モードになります。
8	▲ アップ ▼ ダウン	チョウコウ ジ' カン "0105"	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻を表示させます。 例) 5時まで
9	書込み	チョウコウ ジ' カン "0105"	書込みキーを押すと、終了時刻が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データは24時間制とします。

●データの設定範囲は0~24時です。

※0000設定の場合、および、開始時刻と終了時刻が同一設定の場合は、調光時間帯は設定されません。

●データが"0024"もしくは"2400"の場合は、常時調光となります。

## ビルバリデータ禁止時間帯設定

2-10

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ "2-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ "2-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ビ'ルバ'リ キンシ' カン "2-10"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を10に設定します。
5	書込み	ビ'ルバ'リ キンシ' カン "0000"	書込みキーを押すと、受付禁止時間帯の設定モードになります。 (上2桁:開始時刻 下2桁:終了時刻)
6	▲ アップ ▼ ダウン	ビ'ルバ'リ キンシ' カン "0100"	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻を表示させます。 例) 1時から
7	書込み	ビ'ルバ'リ キンシ' カン "0100"	書込みキーを押すと、開始時刻が設定され、終了時刻の設定モードになります。
8	▲ アップ ▼ ダウン	ビ'ルバ'リ キンシ' カン "0105"	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻を表示させます。 例) 5時まで
9	書込み	ビ'ルバ'リ キンシ' カン "0105"	書込みキーを押すと、終了時刻が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データは24時間制とします。

●データの設定範囲は0~24時です。

※0000設定の場合、および、開始時刻と終了時刻が同一設定の場合は、ビルバリデータ禁止時間帯は設定されません。

●ビルバリデータが装着されていない場合は、手順5で書込みキーを押した時に警告音を発し、時間帯の設定モードに入れません。

## 深夜釣切れランプ点灯時間帯設定

2-11

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ' カンタイ "2-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ ジ' カンタイ "2-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ツリギ' レ テントウシ' カン "2-11"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を11に設定します。
5	書込み	ツリギ' レ テントウシ' カン "0000"	書込みキーを押すと、深夜釣切れランプ点灯時間帯の設定モードになります。 (上2桁:開始時刻 下2桁:終了時刻)
6	▲ アップ ▼ ダウン	ツリギ' レ テントウシ' カン "0200"	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻を表示させます。 例) 2時から
7	書込み	ツリギ' レ テントウシ' カン "0200"	書込みキーを押すと、開始時刻が設定され、終了時刻の設定モードになります。
8	▲ アップ ▼ ダウン	ツリギ' レ テントウシ' カン "0208"	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻を表示させます。 例) 8時まで
9	書込み	ツリギ' レ テントウシ' カン "0208"	書込みキーを押すと、終了時刻が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データは24時間制とします。

●データの設定範囲は0~24時です。

※0000設定の場合、および、開始時刻と終了時刻が同一設定の場合は、深夜釣切れランプ点灯時間帯は設定されません。

# モードキーの操作手順

## ■ 照明消灯曜日の設定

2-13

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 锁定	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ シ カンタイ "2-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ シ カンタイ "2-01"	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ ショウトウヨウビ "2-13"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を13に設定します。
5	書込み	ショウメイ ショウトウヨウビ ナシ---	書き込みキーを押すと、照明消灯曜日設定モードになり、現在の設定値が表示されます。 例) - : 設定なし
6	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ ショウトウヨウビ ニヨウビ ---1	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 1 : 日曜日
7	書込み	ショウメイ ショウトウヨウビ ニヨウビ ---1	書き込みキーを押すと、変更値が設定されます。
8	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ ショウトウヨウビ ト ヨウビ ---17	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 7 : 土曜日
9	書込み	ショウメイ ショウトウヨウビ ト ヨウビ ---17	書き込みキーを押すと、変更値が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

1 : 日曜日 2 : 月曜日 3 : 火曜日 4 : 水曜日 5 : 木曜日 6 : 金曜日 7 : 土曜日 - : 設定なし

●設定は4曜日まで可能です。

●解除する場合は "----" に設定します。

注) 照明スイッチを「自動」にしてください。

## ■ 加温節電時間帯設定

2-14

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 锁定	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ シ カンタイ "2-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ シ カンタイ "2-01"	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	カオン セツテ ンジ カン "2-14"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を14に設定します。
5	書込み	カオン セツテ ンジ カン "0000"	書き込みキーを押すと、加温節電時間帯の設定モードになります。 (上2行:開始時刻 下2行:終了時刻)
6	▲ アップ ▼ ダウン	カオン セツテ ンジ カン "0200"	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻を表示させます。 例) 2時から
7	書込み	カオン セツテ ンジ カン "0200"	書き込みキーを押すと、開始時刻が設定され、終了時刻の設定モードになります。
8	▲ アップ ▼ ダウン	カオン セツテ ンジ カン "0208"	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻を表示させます。 例) 8時まで
9	書込み	カオン セツテ ンジ カン "0208"	書き込みキーを押すと、終了時刻が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データは24時間制とします。

●データの設定範囲は0~24時です。

\*0 0 0 0設定の場合、および、開始時刻と終了時刻が同一設定の場合は、加温節電時間帯は設定されません。

## ■ 照明制御モード設定

3-01

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 锁定	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ モード "3-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード "3-01"	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	書込み	ショウメイ モード テントウユウセン "1"	書き込みキーを押すと、照明制御モードの設定モードになります。 例) 1 : 点灯優先
5	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ モード ショウトウユウセン "0"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 0 : 消灯優先
6	書込み	ショウメイ モード ショウトウユウセン 0	書き込みキーを押すと、照明制御モードが設定されます。
7	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

0 : 消灯優先 ..... 照明節電時間内は、周囲が暗くなつても消灯のままで。

1 : 点灯優先 ..... 照明節電時間内であつても、周囲が暗くなれば点灯します。

2 : タイマー制御のみ ..... 周囲の明暗に関係なく、照明節電時間内のみ消灯します。

3 : センサー制御のみ ..... 照明節電時間内に関係なく、周囲の明暗によって点灯・消灯します。

4 : タイマー制御優先 ..... 照明節電時間帯が設定されている時は、その時間内のみ消灯します。

(ただし、照明節電時間帯の開始時刻と終了時刻同じ時刻にした場合は、周囲の明暗によってのみ点灯・消灯します。)

\*この設定は、照明スイッチが「自動」の時にのみ動作します。

## ■ デイライトセンサー感度設定

3-02

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 锁定	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ モード "3-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード "3-01"	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	デ イライトセンサー カント "3-02"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を2に設定します。
5	書込み	デ イライトセンサー カント スコシハヤイ "4"	書き込みキーを押すと、デイライトセンサー感度の設定モードになります。 例) 点灯が少し早い
6	▲ アップ ▼ ダウン	デ イライトセンサー カント オソイ "1"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 点灯が遅い
7	書込み	デ イライトセンサー カント オソイ 1	書き込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

1 : 点灯が遅い

2 : 点灯が少し遅い

3 : 普通

4 : 点灯が少し早い

5 : 点灯が早い

# モードキーの操作手順

## グループ別カウンタ設定

3-03

(型式によっては本項目に対応していない場合があります)

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ ▼ アップ ダウン	ショウメイ モード "3"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード 3-"0 1"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ ▼ アップ ダウン	グ ループ' ヘ' ツ カウンタ 3-0 3'	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を3に設定します。
5	書込み	グ ループ' ヘ' ツ カウンタ グ ループ' "1"	書込みキーを押すと、グループカウンタの設定モードになります、カウンタ番号が表示されます。 この時、表示しているカウンタ番号に割り当てられているコラムに対応する選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。 
6	▲ ▼ アップ ダウン	グ ループ' ヘ' ツ カウンタ グ ループ' "2"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 2番カウンタに割り当てられている選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。 例) 1, 3番選択ボタンが2番カウンタに設定されています。 
7	○ ○ ○ 1 2 3	グ ループ' ヘ' ツ カウンタ グ ループ' "2"	設定したい選択ボタンを押すと、販売可能ランプが点灯します。 再度押すとランプが消灯し、解除になります。 例) 1番を解除、2番を設定
8	▲ ▼ アップ ダウン	グ ループ' ヘ' ツ カウンタ グ ループ' "3"	アップ・ダウンキーを押すと、表示していたカウンタが設定され、次のカウンタの設定モードになります。
9	終了 3	10月23日(水) 12:34 T 5 6 7 8 9 0	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●グループ別カウンタ設定を行うと、プライス別カウンタ設定はクリアされます。

●設定対象のカウンタに対し、どれか1つでも設定が行われた場合は、全カウンタはグループ別カウンタとして動作します。

その場合、未設定のカウンタが存在しますと、そのカウンタは動作しません（カウントしません）。

●設定対象のカウンタ数は最大10個です。

## 庫内温度レベル設定

3-04

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ ▼ アップ ダウン	ショウメイ モード "3"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード 3-"0 1"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ ▼ アップ ダウン	コナイ オント' レベ' ル 3-0 4'	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を4に設定します。
5	書込み	コナイ オント' レベ' ル "1" 5	書込みキーを押すと、庫内温度レベルの設定モードになります。 例) 1番庫内 レベル5
6	▲ ▼ アップ ダウン	コナイ オント' レベ' ル "2" 5	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 2番庫内 レベル5
7	書込み	コナイ オント' レベ' ル "2" 5	書込みキーを押すと、庫内番号が設定され、庫内温度レベルの設定になります。
8	▲ ▼ アップ ダウン	コナイ オント' レベ' ル "2" 4	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 2番庫内 レベル4
9	書込み	コナイ オント' レベ' ル "3" 5	書込みキーを押すと、データが設定され、次の庫内番号を表示します。
10	終了 3	10月23日(水) 12:34 T 5 6 7 8 9 0	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●庫内温度レベルの設定範囲は0~10とします。

0 . . . 5 . . . 10

(低温) (標準) (高温)

●庫内番号は正面から見て左から割り当てます。

例) 3室の場合、左庫内=1、中庫内=2、右庫内=3

## 照明切れチェック設定

3-05

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ ▼ アップ ダウン	ショウメイ モード "3"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード 3-"0 1"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ ▼ アップ ダウン	ショウメイギ' レ カクニン 3-0 5'	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を5に設定します。
5	書込み	ショウメイギ' レ カクニン スル "1"	書込みキーを押すと、照明切れチェックの設定モードになります。 例) する
6	▲ ▼ アップ ダウン	ショウメイギ' レ カクニン シナイ "0"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) しない
7	書込み	ショウメイギ' レ カクニン シナイ 0	書込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了 3	10月23日(水) 12:34 T 5 6 7 8 9 0	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

0: 照明切れチェックしない

1: 照明切れチェックする

●メインドアを開→閉状態にしたときに、照明を30秒間強制的に点灯させることができます。

## おまかせエコモード設定

3-06

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ ▼ アップ ダウン	ショウメイ モード "3"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード 3-"0 1"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ ▼ アップ ダウン	オマカセ エコモード 3-0 6'	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を6に設定します。
5	書込み	オマカセ エコモード "1"	書込みキーを押すと、おまかせエコモードの設定モードになります。 例) モード番号1
6	▲ ▼ アップ ダウン	オマカセ エコモード "2"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) モード番号2
7	書込み	オマカセ エコモード 2	書込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了 3	10月23日(水) 12:34 T 5 6 7 8 9 0	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●モード番号と起動する機能の対応表

省エネ機能	モード番号				
	0	1	2	3	4
ファジィ節電	-	○	○	○	○
加温時ファンコン	-	○	○	○	○
照明深夜学習節電	-	-	○	-	○
照明昼間消灯	-	-	○	-	○

○: 起動する

-: 起動しない

●省エネ機能の内容

ファジィ節電: ファジィ機能により、コンプレッサー停止後、庫内ファンの停止制御を行います。

その停止時間は商品の品質を落すことなく自販機自身が最適値を決定します。

全庫内冷却設定の時に最も節電効果を発揮します。

加温時ファンコン: 加温設定されている庫内について、ヒータの通電停止後、その庫内ファンモータの停止制御を行います。

再度ヒータの通電を開始した時は、同時にファンモータも起動します。

照明深夜学習節電: 2~3時~5時の間、販売状況の学習機能により、自販機自身が消灯時間の最適値を決定します。

照明昼間消灯: 7~17時の間、照明を消灯します。

注) 照明深夜学習節電、又は、照明昼間消灯機能を使用するときは、照明スイッチを「自動」にしてください。

# モードキーの操作手順

## 操作音OFF(デジタル表示器ブザー)設定 3-11

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ヨガマ	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ モード "3"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	■ 書き込み	ショウメイ モード 3 "-01"	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ヒョウシ' キ' フ' ザ' - 3 "-11"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を11に設定します。
5	■ 書き込み	ヒョウシ' キ' フ' ザ' - ON "0"	書き込みキーを押すと、操作音OFF設定モードになります。 例) 0 : 操作音ON
6	▲ アップ ▼ ダウン	ヒョウシ' キ' フ' ザ' - OFF "1"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 1 : 操作音OFF
7	■ 書き込み	ヒョウシ' キ' フ' ザ' - OFF 1	書き込みキーを押すと、変更値が設定されます。
8	終了 ヨガマ	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- データの意味
  - 0 : 操作音ON 1 : 操作音OFF 2 : 操作音ON(小)
  - 注) 2 : 操作音ON(小)が設定できない機種は表示しません。

## 選択ボタンイルミネーション番号設定 3-30

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ヨガマ	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ モード "3"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	■ 書き込み	ショウメイ モード 3 "-01"	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ホ' タン イルミネーション 3 "-30"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を30に設定します。
5	■ 書き込み	ホ' タン イルミネーション シナイ "0"	書き込みキーを押すと、イルミネーション番号の設定モードになります。現在の設定値が表示されます。 例) 0 : イルミネーションしない
6	▲ アップ ▼ ダウン	ホ' タン イルミネーション バ' ターン "1"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 押しつづけると早く変わります。 例) 1 : 番号1
7	■ 書き込み	ホ' タン イルミネーション バ' ターン 1	書き込みキーを押すと、変更値が設定されます。
8	終了 ヨガマ	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 下記いずれかの条件に該当する場合、イルミネーション動作を行いません。

- ・選択ボタンイルミネーション番号設定が "0"
- ・選択ボタンイルミネーション時間帯設定が "00000" もしくは時間外
- ・販売中でない(全商品売切など)
- ・外扉が開いている

## 選択ボタンイルミネーション時間帯設定 3-31

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ヨガマ	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ モード "3"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	■ 書き込み	ショウメイ モード 3 "-01"	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	イルミネーション シ' カンタイ 3 "-31"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を31に設定します。
5	■ 書き込み	イルミネーション シ' カンタイ 0'000	書き込みキーを押すと、イルミネーション時間帯の設定モードになります。 (上2桁:開始時刻 下2桁:終了時刻)
6	▲ アップ ▼ ダウン	イルミネーション シ' カンタイ 0'800	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻を表示させます。 例) 8時から
7	■ 書き込み	イルミネーション シ' カンタイ 0'800	書き込みキーを押すと、開始時刻が設定され、終了時刻の設定モードになります。
8	▲ アップ ▼ ダウン	イルミネーション シ' カンタイ 0'817	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻を表示させます。 例) 17時まで
9	■ 書き込み	イルミネーション シ' カンタイ 0'817	書き込みキーを押すと、終了時刻が設定されます。
10	終了 ヨガマ	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- データは24時間制です。

- データの設定範囲は0~24時です。

- データが "0024" もしくは、開始時刻と終了時刻が0以外の同一時刻の場合、常時動作になります。

- 下記いずれかの条件に該当する場合、イルミネーション動作を行いません。

- ・選択ボタンイルミネーション番号設定が "0"

- ・選択ボタンイルミネーション時間帯設定が "00000" もしくは時間外

- ・販売中でない(全商品売切など)

- ・外扉が開いている

# モードキーの操作手順

## 各種データ設定

3-78

### [单品払出補助設定]

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2		ショウメイ モード "3-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3		ショウメイ モード "3-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4		カクシュ テータ "3-78"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を78に設定します。
5		d T "1"	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6		タンビンハイライタ シホシヨ d T "4"	アップ・ダウンキーを押して、サブ番号を4に設定します。
7		タンビンハイライタ シホシヨ シナイ "0"	書込みキーを押すと、单品払出補助設定モードになります。 例) 0: 補助しない
8		タンビンハイライタ シホシヨ スル "1"	アップ・ダウンキーで、データを変更します。 例) 1: 補助する
9		ウリキレ サイン ヒョウジ dT "5"	書込みキーを押すと、データがセットされサブ番号入力待ちになります。
10		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- データの意味
  - 0: 補助しない
  - 1: 補助する

- 1(する)に設定すると、单品テスト(選択ボタン)の払い出し終了後、該当選択ボタンの販売ランプが、点滅するようになります。

### [待機中販売促進表示設定]

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2		ショウメイ モード "3-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を4に設定します。
3		ショウメイ モード "3-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4		カクシュ テータ "3-78"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を78に設定します。
5		d T "1"	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6		ハンバ イソクシン ヒョウジ dT "6"	アップ・ダウンキーを押して、サブ番号を6に設定します。
7		ハンバ イソクシン ヒョウジ シナイ "0"	書込みキーを押すと、待機中販売促進表示設定モードになります。 例) 0: 表示しない
8		ハンバ イソクシン ヒョウジ バターン "1"	アップ・ダウンキーで、データを変更します。 例) 1: 表示パターン1
9		d T "7"	書込みキーを押すと、データがセットされサブ番号入力待ちになります。
10		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- データの意味

- 0: 表示しない
- 1~3: 各表示パターン

- 表示は販売待機中に扉閉の場合のみ行います。

### [売切サイン表示設定]

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2		ショウメイ モード "3-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3		ショウメイ モード "3-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4		カクシュ テータ "3-78"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を78に設定します。
5		d T "1"	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6		ウリキレ サイン ヒョウジ dT "5"	アップ・ダウンキーを押して、サブ番号を5に設定します。
7		ウリキレ サイン ヒョウジ シナイ "0"	書込みキーを押すと、売切サイン表示設定モードになります。 例) 0: 表示しない
8		ウリキレ サイン ヒョウジ スル "1"	アップ・ダウンキーで、データを変更します。 例) 1: 表示する
9		ハンバ イソクシン ヒョウジ dT "6"	書込みキーを押すと、データがセットされサブ番号入力待ちになります。
10		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- データの意味
  - 0: 表示しない
  - 1: 表示する

- 1(する)に設定すると、入金後、売切の選択ボタンを押した場合、該当選択ボタンの売切ランプが、3秒間点滅するようになります。

# モードキーの操作手順

## 冷却休止時間帯の設定

3-95\_02

設定した時間帯に冷却休止を行うことができます。(最大7時間帯/日)

操作手順	キーの押し方 (選択ボタン)	キーボード表示	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ *1-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	○タップ○タップ	ショウメイ モード *3-01	アップ/ダウンキーで、モード番号を'3'に変更します。
3	書込み	ショウメイ モード *3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	○タップ○タップ	セツデ ンカレン *3-95	アップ/ダウンキーで、項目番号を'95'に変更します。
5	書込み	セツデ ンカレン *1-	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6	○タップ○タップ	レイキャクキュウシ ジ カンタイ *2	アップ/ダウンキーで、サブ番号を2に設定します。
7	書込み	レイキャクキュウシ ジ カンタイ *A1	書込みキーを押すと、冷却休止時間帯の設定モードになります。 注) A1を設定する場合は、再度書込みキーを押します。
8	○タップ○タップ	レイキャクキュウシ ジ カンタイ *b3	アップ/ダウンキーで、設定する時間帯を表示させます。 例) b3 : bバターンの3回目 注) 以下、b3を開始: 9時15分、終了16時30分に設定する場合の手順
9	書込み	レイキャクキュウシ ジ カンタイ *0001 b3 カイン	書込みキーを押すと、冷却休止開始時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁:時、下2桁:分)
10	○タップ○タップ	レイキャクキュウシ ジ カンタイ *0900 b3 カイン	アップ/ダウンキーで、開始時刻(時)を表示させます。 例) 9時15分の"9"
11	書込み	レイキャクキュウシ ジ カンタイ *0900 b3 カイン	書込みキーを押すと、開始時刻(時)が設定され、開始時刻(分)の設定モードになります。 (上2桁:時、下2桁:分)
12	○タップ○タップ	レイキャクキュウシ ジ カンタイ *0915 b3 カイン	アップ/ダウンキーで、開始時刻(分)を表示させます。 例) 9時15分の"15"
13	書込み	レイキャクキュウシ ジ カンタイ *0000 b3 シュウリョウ	書込みキーを押すと、開始時刻(時)が設定され、終了時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁:時、下2桁:分)
14	○タップ○タップ	レイキャクキュウシ ジ カンタイ *1600 b3 シュウリョウ	アップ/ダウンキーで、終了時刻(時)を表示させます。 例) 16時30分の"16"
15	書込み	レイキャクキュウシ ジ カンタイ *1600 b3 シュウリョウ	書込みキーを押すと、終了時刻(時)が設定され、終了時刻(分)の設定モードになります。 (上2桁:時、下2桁:分)
16	○タップ○タップ	レイキャクキュウシ ジ カンタイ *1630 b3 シュウリョウ	アップ/ダウンキーで、終了時刻(分)を表示させます。 例) 16時30分の"30"
17	書込み	レイキャクキュウシ ジ カンタイ *b4	書込みキーを押すと、b3の冷却休止時間帯が設定され、次の時間帯の設定モードになります。
手順8~17を繰り返して、冷却休止時間帯を設定してください。			
18	点検 クリア	レイキャクキュウシ ジ カンタイ *b1	パターンA、b、Cの各時間帯表示中に、点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、設定中のパターンの全ての時間帯がクリアされます。 クリア後、パターンの先頭に戻ります。 例) 手順14の"b4"表示中に点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、b1~b7の設定がクリアされ、"b1"と表示されます。
19	終了	10月23日(木) 12:34 T 567890	終了キーを押すと、待機状態に戻ります。

●設定できるパターンはA~Cの3つであり、各パターンには最大7回の時間帯を設定することができます。

●データの設定範囲は、0~0時00分~23時59分です。

●同一パターン内の冷却休止時間帯が重なった場合は、冷却休止優先となります。

例) 時間帯1: 9時~12時、時間帯2: 11時~18時の場合、9時~18時が冷却休止となります。

●本項目を設定後、「モード3-95\_03:冷却休止時間帯曜日別パターン設定」において、各曜日に対して、A、b、Cいずれかのパターンを設定することにより、特定の時間帯だけ冷却休止することができます。

●ピークカット期間中は、ピークカット・シフト機能より優先して冷却休止動作を行います。

## 冷却休止時間帯曜日別パターンの設定 3-95\_03

「モード3-95\_02:冷却休止時間帯の設定」で設定した冷却休止時間帯を曜日毎に指定することができます。

操作手順	キーの押し方 (選択ボタン)	キーボード表示	内 容
1	モード ボタン	カオンヨクシ *1-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	○タップ○タップ	ショウメイ モード *3-01	アップ/ダウンキーで、モード番号を'3'に変更します。
3	書込み	ショウメイ モード *3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	○タップ○タップ	セツデ ンカレン *3-95	アップ/ダウンキーで、項目番号を'95'に変更します。
5	書込み	セツデ ンカレン *1-	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6	○タップ○タップ	レイキャクキュウシ ジ ウカビ *3	アップ/ダウンキーで、サブ番号を3に設定します。
7	書込み	1:ニヨウビ ウンテン *0	書込みキーを押すと、冷却休止時間帯曜日別パターンの設定モードになります。 例) 日曜日、0:終日運転 注) 変更しない場合は、再度書込みキーを押してください。
8	○タップ○タップ	1:ニヨウビ バターン *A	アップ/ダウンキーで、設定するパターンを表示させます。 例) 日曜日、A: Aバターン時間帯
9	書込み	2:ゲ ツヨウビ ウンテン *0	書込みキーを押すと、データが設定され、次の曜日の設定モードになります。
手順8~9を繰り返して、各曜日のパターンを設定してください。			
10	終了	10月23日(木) 12:34 T 567890	終了キーを押すと、待機状態に戻ります。

●データの意味

・曜日データ

→ 1:日 → 2:月 → 3:火 → 4:水 → 5:木 → 6:金 → 7:土 → End →

・パターンデータ

0:終日運転(冷却休止しない)、A~C: A~Cパターン時間帯、d: 終日冷却休止

●A~C、いずれかのパターンに設定した場合は、必ず「モード3-95\_02:冷却休止時間帯の設定」を設定してください。

なお、設定したパターンの冷却休止時間帯が設定されていない場合は、終日運転(冷却休止しない)となります。

# モードキーの操作手順

## 加温休止時間帯の設定

3-95\_05

設定した時間帯に加温休止を行うことができます。(最大7時間帯/日)

操作手順	キーの押し方 (選択ボタン)	キーボード表示	内 容
1	モード モード	カオンヨクシ "1"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	○△□×	ショウメイ モード "3"-01	アップ/ダウンキーで、モード番号を"3"に変更します。
3	● 書込み	ショウメイ モード 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	○△□×	セツデ ンカンレン 3-95	アップ/ダウンキーで、項目番号を"95"に変更します。
5	● 書込み	セツデ ンカンレン *-2	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6	○△□×	カオンキュウシ ジ カンタイ *-5	アップ/ダウンキーで、サブ番号を5に設定します。
7	● 書込み	カオンキュウシ ジ カンタイ A1	書込みキーを押すと、加温休止時間帯の設定モードになります。 注) A1を設定する場合は、再度書込みキーを押します。
8	○△□×	カオンキュウシ ジ カンタイ b3	アップ/ダウンキーで、設定する時間帯を表示させます。 例) b3 : b1パターンの3回目 注) 以下、b3を開始：9時15分、終了16時30分に設定する場合の手順
9	● 書込み	カオンキュウシ ジ カンタイ b3 カイシ 0'000	書込みキーを押すと、加温休止開始時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁:時、下2桁:分)
10	○△□×	カオンキュウシ ジ カンタイ b3 カイシ 0'900	アップ/ダウンキーで、開始時刻(時)を表示させます。 例) 9時15分の"9"
11	● 書込み	カオンキュウシ ジ カンタイ b3 カイシ 0'900	書込みキーを押すと、開始時刻(時)が設定され、開始時刻(分)の設定モードになります。 (上2桁:時、下2桁:分)
12	○△□×	カオンキュウシ ジ カンタイ b3 カイシ 0'915	アップ/ダウンキーで、開始時刻(分)を表示させます。 例) 9時15分の"15"
13	● 書込み	カオンキュウシ ジ カンタイ b3 シュウリョウ 0'000	書込みキーを押すと、開始時刻(時分)が設定され、終了時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁:時、下2桁:分)
14	○△□×	カオンキュウシ ジ カンタイ b3 シュウリョウ 1'600	アップ/ダウンキーで、終了時刻(時)を表示させます。 例) 16時30分の"16"
15	● 書込み	カオンキュウシ ジ カンタイ b3 シュウリョウ 1'600	書込みキーを押すと、終了時刻(時)が設定され、終了時刻(分)の設定モードになります。 (上2桁:時、下2桁:分)
16	○△□×	カオンキュウシ ジ カンタイ b3 シュウリョウ 1'630	アップ/ダウンキーで、終了時刻(分)を表示させます。 例) 16時30分の"30"
17	● 書込み	カオンキュウシ ジ カンタイ b4	書込みキーを押すと、b3の加温休止時間帯が設定され、次の時間帯の設定モードになります。
手順8~17を繰り返して、加温休止時間帯を設定してください。			
18	● 点検 クリア	カオンキュウシ ジ カンタイ b1	パターンA、b、Cの各時間帯表示中に、点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、設定中のパターンの全ての時間帯がクリアされます。 クリア後、パターンの先頭に戻ります。 例) 手順17の"b4"表示中に点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、b1~b7の設定がクリアされ、"b1"と表示されます。
19	● 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと、待機状態に戻ります。

●設定できるパターンはA~Cの3つであり、各パターンには最大7回の時間帯を設定することができます。

●データの設定範囲は、0:00時0分~23時59分です。(0:00時0分以外の同時刻設定は、終日とします。)

●同一パターン内の加温休止時間帯が重なった場合には、加温休止優先となります。

例) 時間帯1:9時~12時、時間帯2:11時~18時の場合、9時~18時が加温休止となります。

●本項目を設定後、「モード3-95\_06:加温休止時間帯曜日別パターン設定」において、各曜日に対して、A、b、Cいずれかのパターンを設定することにより、特定の時間帯だけ加温休止することができます。

## 加温休止時間帯曜日別パターンの設定 3-95\_06

「モード3-95\_05:加温休止時間帯の設定」で設定した加温休止時間帯を曜日毎に指定することができます。

操作手順	キーの押し方 (選択ボタン)	キーボード表示	内 容
1	モード モード	カオンヨクシ "1"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	○△□×	ショウメイ モード "3"-01	アップ/ダウンキーで、モード番号を"3"に変更します。
3	● 書込み	ショウメイ モード 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	○△□×	セツデ ンカンレン 3-95	アップ/ダウンキーで、項目番号を"95"に変更します。
5	● 書込み	セツデ ンカンレン *-2	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6	○△□×	カオンキュウシ ジ ウオビ *-6	アップ/ダウンキーで、サブ番号を6に設定します。
7	● 書込み	1:ニチヨウビ ウンテン 0	書込みキーを押すと、加温休止時間帯曜日別パターンの設定モードになります。 例) 日曜日、0:終日運転 注) 変更しない場合は、再度書込みキーを押してください。
8	○△□×	1:ニチヨウビ バターン A	アップ/ダウンキーで、設定するパターンを表示させます。 例) 日曜日、A: Aパターン時間帯
9	● 書込み	2:ゲ ツヨウビ ウンテン 0	書込みキーを押すと、データが設定され、次の曜日の設定モードになります。
手順8~9を繰り返して、各曜日のパターンを設定してください。			
10	● 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと、待機状態に戻ります。

●データの意味

・曜日データ  
→ 1:日 → 2:月 → 3:火 → 4:水 → 5:木 → 6:金 → 7:土 → End

・パターンデータ

0:終日運転(加温休止しない)、A~C: A~Cパターン時間帯、d:終日加温休止

●A~C、いずれかのパターンに設定した場合は、必ず「モード3-95\_05:加温休止時間帯の設定」を設定してください。  
なお、設定したパターンの加温休止時間帯が設定されていない場合は、終日運転(加温休止しない)となります。

# モードキーの操作手順

## ■ 節電PC(ピークカット)期間の設定 3-95\_08

節電PC(ピークカット)機能を働かせたい期間を設定することができます。

操作手順	キーの押し方 (選択ボタン)	キーボード表示	内 容
1	モード 登録	カオンヨクシ "1-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	○ターン○アラート	ショウメイ モード "3-01"	アップ/ダウンキーで、モード番号を"3"に変更します。
3	● 書込み	ショウメイ モード "3-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	○ターン○アラート	セツデ'ンカンレン 3-95"	アップ/ダウンキーで、項目番号を"95"に変更します。
5	● 書込み	セツデ'ンカンレン "-"	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6	○ターン○アラート	セツデ'ンPC キカン "8"	アップ/ダウンキーで、サブ番号を8に設定します。
7	● 書込み	セツデ'ンPC キカン カイシ "0701"	書込みキーを押すと、節電PC(ピークカット)開始月日(月)の設定モードになります。(上2桁:月、下2桁:日) 注)以下、開始:6月15日、終了:10月15日に設定する場合の手順
8	○ターン○アラート	セツデ'ンPC キカン カイシ "0601"	アップ/ダウンキーで、開始月日(月)を表示させます。 例)6月15日の"6"
9	● 書込み	セツデ'ンPC キカン カイシ "0601"	書込みキーを押すと、開始月日(月)が設定され、開始月日(日)の設定モードになります。 (上2桁:月、下2桁:日)
10	○ターン○アラート	セツデ'ンPC キカン カイシ "0615"	アップ/ダウンキーで、開始月日(日)を表示させます。 例)6月15日の"15"
11	● 書込み	セツデ'ンPC キカン ショウリョウ "0930"	書込みキーを押すと、開始月日(日)が設定され、終了月日(月)の設定モードになります。 (上2桁:月、下2桁:日)
12	○ターン○アラート	セツデ'ンPC キカン ショウリョウ "1030"	アップ/ダウンキーで、終了月日(月)を表示させます。 例)10月15日の"10"
13	● 書込み	セツデ'ンPC キカン ショウリョウ "1030"	書込みキーを押すと、終了月日(月)が設定され、終了月日(日)の設定モードになります。 (上2桁:月、下2桁:日)
14	○ターン○アラート	セツデ'ンPC キカン ショウリョウ "1015"	アップ/ダウンキーで、終了月日(日)を表示させます。 例)10月15日の"15"
15	● 書込み	セツデ'ンPC キカン カイシ "0615"	書込みキーを押すと、終了月日(日)が設定され、再び、開始月日(月)の設定モードになります。 変更する場合は、手順8以降の操作を繰り返してください。
16	● 終了	10月23日(火) 12:34 T 567890	終了キーを押すと、待機状態に戻ります。

●データの設定範囲は、開始、終了月日共に00月00日～12月31日です。

●開始、終了月日共に00月00日以外の場合のみ、機能が有効となります。

## ■ 節電PC(ピークカット)時間帯の設定 3-95\_09

節電PC(ピークカット)機能を働かせたい時間帯を設定することができます。

操作手順	キーの押し方 (選択ボタン)	キーボード表示	内 容
1	モード 登録	カオンヨクシ "1-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	○ターン○アラート	ショウメイ モード "3-01"	アップ/ダウンキーで、モード番号を"3"に変更します。
3	● 書込み	ショウメイ モード "3-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	○ターン○アラート	セツデ'ンカンレン 3-95"	アップ/ダウンキーで、項目番号を"95"に変更します。
5	● 書込み	セツデ'ンカンレン "-"	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6	○ターン○アラート	セツデ'ンPC ジ カンタイ "9"	アップ/ダウンキーで、サブ番号を9に設定します。
7	● 書込み	セツデ'ンPC ジ カンタイ "A"	書込みキーを押すと、節電PC(ピークカット)時間帯の設定モードになります。 注)パターンAを設定する場合は、再度書込みキーを押します。
8	○ターン○アラート	セツデ'ンPC ジ カンタイ "b"	アップ/ダウンキーで、設定するパターンを表示させます。 例) b : パターンb 注)以下、bを開始:9時15分、終了16時30分に設定する場合の手順
9	● 書込み	セツデ'ンPC ジ カンタイ b カイシ "0000"	書込みキーを押すと、節電PCの開始時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁:時、下2桁:分)
10	○ターン○アラート	セツデ'ンPC ジ カンタイ b カイシ "0900"	アップ/ダウンキーで、開始時刻(時)を表示させます。 例) 9時15分の"9"
11	● 書込み	セツデ'ンPC ジ カンタイ b カイシ "0900"	書込みキーを押すと、開始時刻(時)が設定され、開始時刻(分)の設定モードになります。(上2桁:時、下2桁:分)
12	○ターン○アラート	セツデ'ンPC ジ カンタイ b カイシ "0915"	アップ/ダウンキーで、開始時刻(分)を表示させます。 例) 9時15分の"15"
13	● 書込み	セツデ'ンPC ジ カンタイ b シュウリョウ "0000"	書込みキーを押すと、開始時刻(時分)が設定され、終了時刻(時)の設定モードになります。(上2桁:時、下2桁:分)
14	○ターン○アラート	セツデ'ンPC ジ カンタイ b シュウリョウ "1600"	アップ/ダウンキーで、終了時刻(時)を表示させます。 例) 16時30分の"16"
15	● 書込み	セツデ'ンPC ジ カンタイ b シュウリョウ "1600"	書込みキーを押すと、終了時刻(時)が設定され、終了時刻(分)の設定モードになります。(上2桁:時、下2桁:分)
16	○ターン○アラート	セツデ'ンPC ジ カンタイ b シュウリョウ "1630"	アップ/ダウンキーで、終了時刻(分)を表示させます。 例) 16時30分の"30"
17	● 書込み	セツデ'ンPC ジ カンタイ "C"	書込みキーを押すと、bの節電PC時間帯が設定され、次の時間帯の設定モードになります。
手順8～17を繰り返して、節電PC時間帯を設定してください。			
18	● 点検 クリア	セツデ'ンPC ジ カンタイ "C"	パターン表示中に、点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、設定中のパターンの時間帯がクリアされます。 例) 手順17の"C"表示中に点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、パターンCの設定がクリアされ、"C"と表示されます。
19	● 終了	10月23日(火) 12:34 T 567890	終了キーを押すと、待機状態に戻ります。

●設定できるパターンはA～Cの3つであり、各パターン毎に時間帯を設定することができます。

●データの設定範囲は、00時00分～23時59分です。(00時00分以外の同時刻設定は、終日とします。)

●節電PS(ピークシフト)の開始時刻は、節電PC開始時刻の3時間前になります。

●節電PCと節電PSの時間帯が重なった場合には、節電PCが優先となります。

●従来仕様のPC(ピークカット)対象日および対象時間においては、本機能とは関係なく、従来仕様のPCが働きます。

# モードキーの操作手順

## 釣銭合わせ設定

4-01

注) コインメカニズムの機種によっては設定できない場合があります。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ヨック	カオンヨクシ 0-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ ▼ ダウ	ツリセンアワセ 4-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を4に設定します。
3	書込み	ツリセンアワセ 4-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	書込み		書込みキーを押すと、釣銭合わせの設定及びチューブの状態に応じて表示が変わります。
4-1	→	ツリセンアワセ ミセッティ 0	左記の表示のときは釣銭合わせモードが設定されていないことを表します。
4-2	→	ツリセンアワセ カフソクナシ---	左記の表示のときは、増加チューブ、不足チューブ共にないことを表します。
4-3	→	ツリセンアワセ ゾウカ --	左記の表示のときは、増加チューブがあることを表します。
4-4	→	ツリセンアワセ フソク 10A 15	左記の表示のときは、増加チューブがなく不足チューブがあることを表します。 不足している最初のチューブ番号と不足枚数を表示します。 例) 10円自動補充チューブが15枚不足

(4-3で増加チューブがある場合の続き)

5	モード ヨック	ツリセンアワセ ゾウカ --	モードキーを押すと、増加チューブの払い出しを開始します。 払い出し終了後、チューブの状態に応じて表示が変わります。
5-1	→	ツリセンアワセ カフソクナシ---	払い出し終了後、増加、不足チューブ共に無い場合は、'----'を表示します。
5-2	→	ツリセンアワセ フソク 10A 15	払い出し終了後、不足チューブがある場合は、不足している最初のチューブ番号と不足枚数を表示します。

(4-4、5-2で不足チューブがある場合の続き)

6	▲ ▼ ダウ	ツリセンアワセ フソク 50A 12	アップ・ダウンキーを押すと、次の不足チューブのチューブ番号と不足枚数を表示します。 例) 50円自動補充チューブが12枚不足
---	--------------	-----------------------	---

(終了時)

7	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。
---	----	-----------------------------	--------------------

(4-4、5-2、6で不足枚数クリア)

	点検 クリア	フソク 10A 0	クリアキーを2秒以上押すと、不足枚数がクリアされます。 チューブ番号が"E nd"と表示されているときにクリアキーを2秒以上押すと全てのチューブの不足枚数がクリアされます。
--	-----------	-----------	---

チューブ番号	チューブ名	テータ
10A	10円自動補充チューブ	0~98
50A	50円 リ	99:釣銭合わせなし
100A	100円 リ	
500A	500円 リ	
10H	10円手動補充チューブ	0~998
50H	50円 リ	999:釣銭合わせなし
100H	100円 リ	
500H	500円 リ	

## 釣銭枚数設定

4-02

注) コインメカニズムの機種によっては設定できない場合があります。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ヨック	カオンヨクシ 0-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ ▼ ダウ	ツリセンアワセ 4-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を4に設定します。
3	書込み	ツリセンアワセ 4-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ ▼ ダウ	ツリセンアワセ マイスウ 4-02	アップ・ダウンキーで、項目番号を2に変更します。
5	書込み	ツリセンアワセ マイスウ 10A 55	書込みキーを押すと、釣銭枚数設定モードになり、チューブ番号とデータを表示します。 例) 10円自動補充チューブ 55枚
6	▲ ▼ ダウ	ツリセンアワセ マイスウ 10A 21	アップ・ダウンキーで、データを変更します。
7	書込み	ツリセンアワセ マイスウ 50A 45	書込みキーを押すと、データが設定され、次のチューブ番号とデータを表示します。 例) 50円自動補充チューブ 45枚

手順6~7を繰り返し、各チューブの設定を行います。

8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。
---	----	-----------------------------	--------------------

チューブ番号	チューブ名	テータ
10A	10円自動補充チューブ	0~98
50A	50円 リ	99:釣銭合わせなし
100A	100円 リ	
500A	500円 リ	
10H	10円手動補充チューブ	0~998
50H	50円 リ	999:釣銭合わせなし
100H	100円 リ	
500H	500円 リ	

● "End"と表示された場合には、最後のチューブまで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のチューブ番号に戻ります。

## 釣銭モード設定

4-03

注) コインメカニズムの機種によっては設定できない場合があります。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード ヨック	カオンヨクシ 0-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ ▼ ダウ	ツリセンアワセ 4-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を4に変更します。
3	書込み	ツリセンアワセ 4-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ ▼ ダウ	ツリセンアワセ モード 4-03	アップ・ダウンキーで、項目番号を3に変更します。
5	書込み	ツリセンアワセ モード 0	書込みキーを押すと、釣銭モード設定のモードになり、現在設定されているデータを表示します。 例) 0:釣銭合わせを使用しない
6	▲ ▼ ダウ	ツリセンアワセ モード "2"	アップ・ダウンキーで、データを変更します。 例) 2:自動チューブ残量モード
7	書込み	ツリセンアワセ モード 2	書込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

- 0:自動釣銭合わせを使用しない
  - 1:自動釣銭合わせモード(チューブインモード)
  - 2:自動チューブ残量モード
- 自動釣銭合わせ機能のないコインメカニズムを使用している場合は、手順6~7で1(自動釣銭合わせモード)または2(自動チューブ残量モード)に設定すると、一時的にキーボード操作ができなくなります。

# モードキーの操作手順

## LED照明サンプル部調光レベル設定

4-52

LED照明を使用の際、調光レベルを変えることで、調光時のサンプル部の明るさを調節することができます。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		カオンヨクシ “0-01”	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2		ツリセンアワセ “4-01”	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を4に設定します。
3		ツリセンアワセ 4-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4		LEDチョウコウL vサンプル 4-52	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を52に設定します。
5		LEDチョウコウL vサンプル Lv “5”	書き込みキーを押すと、LED照明サンプル部調光レベル設定モードになり、現在の設定値が表示されます。 例) 5:レベル5
6		LEDチョウコウL vサンプル Lv “7”	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 7:レベル7
7		LEDチョウコウL vサンプル Lv 7	書き込みキーを押すと、変更値が設定されます。
8		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●調光レベルの設定範囲は、1~7とします。

(レベル5で約50%調光になり、値が大きいほど明るくなります。)

## LED照明POSパネ部調光レベル設定

4-53

LED照明を使用の際、調光レベルを変えることで、調光時のPOSパネ部の明るさを調節することができます。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		カオンヨクシ “0-01”	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2		ツリセンアワセ “4-01”	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を4に設定します。
3		ツリセンアワセ 4-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4		LEDチョウコウL vPOSパネ 4-53	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を53に設定します。
5		LEDチョウコウL vPOSパネ Lv “5”	書き込みキーを押すと、LED照明POSパネ部調光レベル設定モードになり、現在の設定値が表示されます。 例) 5:レベル5
6		LEDチョウコウL vPOSパネ Lv “7”	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 7:レベル7
7		LEDチョウコウL vPOSパネ Lv 7	書き込みキーを押すと、変更値が設定されます。
8		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●調光レベルの設定範囲は、1~7とします。

(レベル5で約50%調光になり、値が大きいほど明るくなります。)

## 機械管理番号設定

7-01

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		カオンヨクシ “0-01”	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2		キカイ カンリバ ンゴ ウ 7-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を7に設定します。
3		キカイ カンリバ ンゴ ウ 7-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4		キカイ カンリバ ンゴ ウ 00000000	書き込みキーを押すと機械管理番号の設定モードになり、上2桁の変更モードになります。
5		キカイ カンリバ ンゴ ウ 12000000	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) “12345678”の“12”
6		キカイ カンリバ ンゴ ウ 12000000	書き込みキーを押すと、次の2桁の変更モードになります。
7		キカイ カンリバ ンゴ ウ 12340000	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) “12345678”的“34”
8		キカイ カンリバ ンゴ ウ 12340000	書き込みキーを押すと、次の2桁の変更モードになります。
9		キカイ カンリバ ンゴ ウ 12345600	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) “12345678”的“56”
10		キカイ カンリバ ンゴ ウ 12345600	書き込みキーを押すと、下2桁の変更モードになります。
11		キカイ カンリバ ンゴ ウ 12345678	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) “12345678”的“78”
12		キカイ カンリバ ンゴ ウ 12345678	書き込みキーを押すと、8桁の番号が設定されます。
13		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

## 商品コード番号設定

7-02

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1		カオンヨクシ “0-01”	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2		キカイ カンリバ ンゴ ウ 7-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を7に設定します。
3		キカイ カンリバ ンゴ ウ 7-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4		ショウヒン コード 7-02	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を2に設定します。
5		ショウヒン コード コラム1 “1” -----	書き込みキーを押すと、商品コード番号の設定モードになり、1番コラムを表示します。
6		ショウヒン コード コラム1 “2” -----	アップ・ダウンキーを押して、コラム番号を変更します。 例) 12番コラムの商品コードを設定します。
7		ショウヒン コード コラム12 “0”000	書き込みキーを押すと、商品コード番号を表示し、上2桁の変更モードになります。
8		ショウヒン コード コラム12 “1”200	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。
9		ショウヒン コード コラム12 “1”200	書き込みキーを押すとデータが設定され、下2桁の変更モードになります。
10		ショウヒン コード コラム12 “1”234	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。
11		ショウヒン コード コラム13 -----	書き込みキーを押すと4桁の商品コードが設定され、次のコラムを表示します。
12		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

# 故障コード番号とその内容及び処理方法

項目	故障コード	故障内容	チェックポイント	処理内容	処理後の確認	売切コラム		
コインメカニズム関連	1 0	コインメカニズム通信異常	通信ラインの中間コネクタ抜け確認	コネクタの断線、ユニット点検交換	各種コイン投入し、正常カウント 各種コイン投入し、返却スイッチによる正常払い出し	全コラム		
	1 1	アクセプター部の10円コイン詰まり	コインセレクターのコイン詰まり	コインセレクター点検交換 コインメカニズム点検交換				
	1 2	アクセプター部の50円コイン詰まり						
	1 3	アクセプター部の100円コイン詰まり	返却スイッチ異常	コインメカニズム点検交換 コインセレクターのコイン詰まり				
	1 4	アクセプター部の500円コイン詰まり						
	1 5	返却スイッチ異常	返却スイッチの押され放し	コインメカニズム点検交換				
	1 6	コイン払い出し不良	払い出し部のコイン詰まり	詰まつたコイン除去 コインメカニズム点検交換				
	1 7	コインメカニズムセーフティースイッチ異常	カセットチューブの装着状態点検	カセットチューブ装着、コインメカニズム点検交換				
	1 8	パルススイッチ異常	払い出し部のコイン詰まり	詰まつたコイン除去、コインメカニズム点検交換				
	1 9	アクセプター異常	コインセレクターの装着状態点検	コインセレクター装着、コインメカニズム点検交換				
販売系関連	2 0	10円エンブティースイッチ異常	釣銭切れセンサの点検	金庫のコイン状態点検	釣銭補充による釣切れランプの動作確認	全コラム		
	2 1	50円エンブティースイッチ異常						
	2 2	100円エンブティースイッチ異常	金庫側通路点検	金庫のコイン状態点検				
	2 3	500円エンブティースイッチ異常						
	2 4	コイン金庫満杯信号異常	金庫側通路点検	金庫のコイン状態点検				
	2 5	10円金庫側通路コイン詰まり						
	2 6	50円金庫側通路コイン詰まり						
	2 7	100円金庫側通路コイン詰まり						
	2 8	500円金庫側通路コイン詰まり						
メモリ関連	3 4	セレクションスイッチ復帰不良	売切ランプ点灯選択ボタン押され放し点検	選択ボタン点検交換	処理後、1分以上経過しても再発しないこと 処理した選択ボタンでテスト販売	該当コラム		
	3 8	販売制御異常	払い出し部と搬送部点検	払い出し部と搬送部点検交換	テスト販売にて確認			
	4 1	払い出しモータ異常	カウンタ未設定	グループ別カウンタの設定確認	故障コードの消灯確認			
	1 5 2 4	カウンタ未設定	払い出し部と搬送部点検	グループ別カウンタの設定	故障コードの消灯確認			
	1 5 3 0	商品搬送中停電	カウンタ接続確認	払い出し部と搬送部点検交換	テスト販売にて確認			
	1 5 7 6	カウンタ異常	無販売管理設定の確認	カウンタユニット点検交換	カウント数表示にて確認			
通信関連	0 0 0 0	無販売管理による売切発生	無販売管理設定の確認	売切コラムの商品をテストキーにて全て払出す	商品が1本も残っていないことを確認	該当コラム		
	5 0	時計データ異常	キーボードで現在時刻点検	現在時刻設定	キーボードで現在時刻確認			
	5 1	メモリデータ異常	キーボードのデータ確認	全データ再設定	キーボードにて全データ確認			
	5 3	機種設定異常	機種コード設定確認	機種コード設定	機種コード設定			
	5 4	セレクションボタンの設定異常	コラムに対して選択ボタンの設定なし	コラムと選択ボタンの設定	コラム販売にて、選択ボタンとコラムの対応を確認			
ビルバリデータ関連	6 1	セレクション表示制御端末異常	スレーブ基板の点検	スレーブ基板の点検交換	コインにより販売確認	全コラム		
	6 2	商品搬送部端末異常	通信ラインのコネクタ抜け確認	通信ラインのコネクタ抜け確認	プリンター操作			
	6 4	プリンター端末異常	プリンターのコネクタ抜け確認	プリンターの点検交換	キーボード操作及び、正常表示確認			
	6 7	キーボード端末異常	キーボードのコネクタ抜け確認	キーボードの点検交換	紙幣またはカードの挿入、返却、販売			
	7 1	ビルバリデータ端末異常	通信ラインの中間コネクタ抜け確認	コネクタの断線、ユニット点検交換	紙幣の挿入、返却 故障コードの消灯確認			
	7 4	IDカード端末異常						
	7 8	ポイントカード端末異常						
冷却加温関連	8 0	紙幣詰まり	紙幣詰まり確認	詰まり紙幣の除去	処理後、2日以上経過しても再発しないこと 処理後、1日以上経過しても再発しないこと メインドア開閉による故障コードの消灯確認 キーボードの点検クリアキーによる故障コードのクリア またはキーボードのコンデンサ異常スイッチを押す	該当コラム		
	8 1	紙幣払い出し異常	金庫より、紙幣を回収する	紙幣回収				
	8 2	紙幣金庫満杯	裏ブタの開閉状態確認	裏ブタを閉める				
	8 3	スタッカー異常	紙幣詰まり確認	詰まり紙幣の除去				
	8 4	紙幣識別部異常	識別部の開閉状態確認	識別部の裏ブタを閉める				
	8 5	ビルバリデータセーフティースイッチ異常	裏ブタの開閉状態確認	裏ブタを閉める				
	8 6	紙幣金庫引き放し	紙幣の引き抜きを検知、紙幣詰まり確認	3分放置もしくは裏ブタの開閉を行う				
	8 7	紙幣引き抜き異常	スレーブ基板のコネクタ抜け確認	スレーブ基板の点検交換				
	9 0	冷却機構異常	冷却ユニットの点検	冷却ユニットの点検交換				
	9 1	加温機構異常	スレーブ基板のコネクタ抜け確認	スレーブ基板の点検交換				
冷却加温関連	9 6	メインドアスイッチ異常	メインドアスイッチの状態確認	メインドアスイッチの点検交換	メインドアの開閉による故障コードの消灯確認	該当コラム		
	5 0 0	コンデンサ目詰まり警告	コンデンサの状態確認	コンデンサの清掃点検	キーボードの点検クリアキーによる故障コードのクリア またはキーボードのコンデンサ異常スイッチを押す			
	5 0 1	HOT/COLD設定異常	冷却加温切換えスイッチ確認、 中継コネクタの抜け確認	設定可能な組み合せに変更、コネクタ接続				
	5 0 2	庫内ファン1ロック	庫内1ファンモータ回転状態確認	コネクタ接続 ファンモータの点検交換 注) 処置後は必ず電源ON・OFFによるリセットを行ってください。	故障コードの消灯確認			
	5 0 3	庫内ファン2ロック	庫内2ファンモータ回転状態確認					
	5 0 4	庫内ファン3ロック	庫内3ファンモータ回転状態確認					
	5 0 5	庫内ファン4ロック	庫内4ファンモータ回転状態確認					
	5 0 6	コンデンサファンロック	コンデンサファンモータ回転状態確認					
	5 5 0	コンデンササーミスタ(00000)異常	コンデンササーミスタの中間コネクタ抜け確認					
	5 5 2	庫外サーミ스타(00002)異常	庫外サーミ스타の中間コネクタ抜け確認					
ドロップ開連	5 5 3	庫外サーミ스타2(00003)異常	庫外サーミ스타2の中間コネクタ抜け確認					
	5 5 5	庫内1エバーサーミ스타(01000)異常	庫内1エバーサーミ스타の中間コネクタ抜け確認					
	5 6 0	庫内2エバーサーミ스타(02000)異常	庫内2エバーサーミ스타の中間コネクタ抜け確認					
	5 6 5	庫内3エバーサーミ스타(03000)異常	庫内3エバーサーミ스타の中間コネクタ抜け確認					
	5 5 9	庫内1サーミ스타(0104)異常	庫内1サーミ스타の中間コネクタ抜け確認					
	5 6 4	庫内2サーミ스타(0204)異常	庫内2サーミ스타の中間コネクタ抜け確認					
	5 6 9	庫内3サーミ스타(0304)異常	庫内3サーミ스타の中間コネクタ抜け確認					
	5 7 4	庫内4サーミ스타(0404)異常	庫内4サーミ스타の中間コネクタ抜け確認					
	5 5 7	庫内1搬送サーミ스타(0102)異常	庫内1搬送サーミ스타の中間コネクタ抜け確認					
	5 6 2	庫内2搬送サーミ스타(0202)異常	庫内2搬送サーミ스타の中間コネクタ抜け確認					
	5 6 7	庫内3搬送サーミ스타(0302)異常	庫内3搬送サーミ스타の中間コネクタ抜け確認					
	5 7 2	庫内4搬送サーミ스타(0402)異常	庫内4搬送サーミ스타の中間コネクタ抜け確認					
	1 5 1 9	加温コンプレッサ異常	リレー基板のコネクタ抜け確認 加温コンプレッサの点検	リレー基板の点検交換 加温コンプレッサの点検交換	処理後、1日以上経過しても再発しないこと	該当コラム		
	1 0 3 0	プリンター部異常	プリンターの点検	プリンター点検交換	プリント動作にて確認			
	1 0 3 1	プリンター部モーターロック	紙詰まり確認	紙詰まり、異物の除去	プリンター点検交換			

※注意：機種によっては未使用の故障コードがあります。

:ユニット、部品の点検交換は、本体の電源を切った状態で行ってください。